

出展の手引

TECHNO×FRONTIER 2025

会期:2025年7月23日(水)～7月25日(金)

会場:東京ビッグサイト 西1～4ホール

TECHNO×FRONTIER 事務局

開催概要

総 構	称 成	TECHNO-FRONTIER 2025	
		第 43 回 モータ技術展	第 34 回 モーション・エンジニアリング展
		第 18 回 メカトロニクス制御技術展	第 40 回 電源システム展
		第 4 回 パワーエレクトロニクス技術展	
		第 7 回 “つながる工場” 推進展	第 18 回 工場内のシステム見える化展
		第 4 回 工場内のデジタルトランスフォーメーション（DX）展	
		第 5 回 スマート工場内の搬送系および協働ロボット利活用展	
		第 38 回 EMC・ノイズ対策展	第 27 回 熱設計・対策技術展
		第 7 回 部品設計技術展	第 3 回 部品加工技術展
		一般社団法人日本能率協会	
主 催 技 術 シ ン ポ ジ ウ ム	催	第 46 回 モータ技術シンポジウム	第 33 回 バッテリー技術シンポジウム
		第 25 回 熱設計・対策技術シンポジウム	第 39 回 EMC 設計・対策技術シンポジウム
		第 40 回 パワエレ・電源システム技術シンポジウム	

（同時開催展）

総 構	称 成	メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2025	
		第 51 回プラントメンテナンスショー	第 19 回インフラ検査・維持管理・更新展
		第 12 回非破壊評価総合展	第 13 回無電柱化推進展
		第 5 回 交通インフラ設備機器展	第 11 回 国際ドローン展
		建設防災・資材展	土木・建設 DX/ システム / ツール展
		〔併催：オンライン展 7 月 1 日(火)～8 月 29 日(金)〕	
		一般社団法人日本能率協会	
		〔第 12 回非破壊評価総合展〕一般社団法人日本非破壊検査工業会	
		〔第 11 回 国際ドローン展〕一般社団法人日本ドローンコンソーシアム	
		〔第 51 回プラントメンテナンスショー〕一般社団法人日本メンテナンス工業会	
主 催	催	〔第 12 回非破壊評価総合展〕一般社団法人日本非破壊検査協会	
名 称	催	第 11 回 猛暑対策展	
		第 12 回 労働安全衛生展	
		第 4 回 騒音・振動対策展	
		一般社団法人日本能率協会	

会 期	期	2025 年 7 月 23 日(水)～ 25 日(金) 3 日間 10：00～17：00	
会 場	場	東京ビッグサイト 西展示棟 1～4 ホール、東展示棟 4～7 ホール 〒135-0063 東京都江東区有明 3-11-1	

事務局 TECHNO-FRONTIER 事務局

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター内

〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22

TEL：03（6809）1635（出展者ヘルプデスク／株式会社ケイ・スリー・クリエーション）

受付時間 9：30～18：00 ※土・日・祝日を除く

e-mail：helpdesk@k3c.co.jp（出展者ヘルプデスク）

※件名に「展示会名」を入力してください。

URL：<https://www.jma.or.jp/tf/>（TECHNO-FRONTIER）

申込書・申請書一覧

重 要

出展準備を円滑に進める各種サービスの申込書・申請書のご提出をお願いします。
全ての書類を提出する必要はありませんので、貴社の出展に際して必要な書類のみご提出ください。

**ただし、提出書類 1～3・Webガイド掲載情報入力フォームは、
全出展者提出必須（3 は例外あり）です。ご注意ください。**

提出上のご注意

- 提出に必要な書類を公式ホームページの「出展者マイページ」よりダウンロードしてください。
- 申込書・申請書の右上に記載のある提出先に e-mail にて直接ご提出ください。ご記入上の不明点等がございましたら、各提出先までお問合せください。
- 提出期限を遵守願います。期日を過ぎた場合は申込みを受付けられません。

【全出展者必須の提出書類等】（ただし 3 は例外あり）

チェック欄	番号	書類名	提出期限	提出先	手引 該当ページ
☐	WEB	Web ガイド掲載情報入力	5月22日(木)	出展者マイページから入稿してください。 ※ 出展者マイページでの情報更新は期限後も更新可能です。	P.68
☐	1	装飾施工会社登録書	6月13日(金)	(株) ティ・シィ・エス	P.23
☐	2	裸火(火気)の使用および危険物品の持ち込み許可申請書			P.55
☐	3	電灯・電力供給申込書 ※「スマート装飾プラン」をお申込みの方は提出不要です。		飯田電機工業(株)	P.37

【該当出展者のみの提出書類】

チェック欄	番号	書類名	提出期限	提出先	手引 該当ページ
☐	4	水道・エアー配管工事申込書	6月13日(金)	(株) ヤマザキ工業	P.42
☐	5	床面アンカーボルト工事許可申請書	6月27日(金)	(株)ティ・シィ・エス	P.32

【希望者のみの提出書類】

チェック欄	番号	書類名	提出期限	提出先	手引 該当ページ
☐	6	荷役機械使用および作業依頼申込書	6月13日(金)	ロジスティード東日本(株)	P.22
☐	7	一括搬入・搬出サービス見積依頼書		ベストロジコム物流サービス(株)	P.20
☐	8	商談専用ラウンジ申込書		(一社) 日本能率協会	P.65
☐	9	ブース内清掃申込書	6月20日(金)	(株)ビッグサイトサービス	P.64

【「提出書類」以外の提出物（希望者のみ）】

チェック欄	書類名	提出期限	提出先	手引 該当ページ
☐	WEB スマート装飾プラン／レンタル備品申込書 ※ Web からの申込書ダウンロードまたは、別冊「スマート装飾プラン」より申込み可能です。	6月11日(水)	(株)ティ・シィ・エス	P.23 P.37
☐	WEB マイク使用許可申請書	6月20日(金)	出展者マイページより入力送信ください。	P.51
☐	WEB インターネット回線申込み		キッセイコムテック(株)	P.45
☐	WEB 会場内ストックルーム（有料）申込書	6月27日(金)	出展者マイページより入力送信ください。	P.64
☐	WEB 来場者データスキャン&資料配布サービス (AiMeet) 申込み	6月30日(月)	(株)テクサー/(株)ギブテック	P.68
☐	WEB JITBOX チャーター便申込み	7月7日(月)	ヤマトボックスチャーター(株)	P.16
☐	WEB 備品（案内状等）追加申込み	7月11日(金)	出展者マイページより入力送信ください。	P.67
☐	WEB 弁当・ドリンク類配達申込み	7月15日(火)	(株) ほっかほっか亭総本部	P.64
		7月16日(水)	(株)崎陽軒 / ワオ(株)	

※上記全提出書類は、「出展者マイページ」よりダウンロードしてお申込みが可能です。

目 次

● 開催概要	
● 申込書・申請書一覧	
① 全体スケジュール／提出物一覧	1
② お問合せ先一覧	3
③ 東京ビッグサイト 施設概要・交通案内	5
1. 展示会場全体図	5
2. 展示会場の規格・基本設備	5
3. 会場周辺図	7
4. 駐車場	7
5. 交通案内	8
④ 搬入出スケジュール・経路	9
1. 全体スケジュール	9
2. 搬入出経路	11
3. 入門証・出展者バッジ・車両証	15
4. 注意事項	17
5. 宅配便	19
6. 搬入・搬出サービスのご案内（有料）	20
⑤ ブース装飾工事およびレンタル備品	23
1. ブース装飾工事フロー	23
2. 装飾施工会社登録	24
3. 出展ブースのレイアウト決定	24
4. 基礎ブース	24
5. 変形ブース	26
6. 装飾施工規定（床面工事アンカーボルト打設他）	27
7. 消防法に基づく装飾資材の防災規制	34
8. レンタル備品	35
9. その他遵守事項	35
⑥ 設備工事（電気・水道・ガス・エアー・インターネット）	37
1. 電気工事	37
2. 水道・エアー配管工事	42
3. インターネット回線	45
⑦ 展示・実演	49
1. 出展物	49
2. 新アイデア製品の出展と特許庁への申請	49
3. 禁止事項	50
4. 展示製品および貴重品の管理	50
5. 写真・ビデオ撮影	50
6. マイク使用許可・音響装置と音量規制	51

目 次

7. ドローンの展示・実演について	52
8. RFIDおよび無線を使用した実演について	52
9. 音楽著作権	52
10. 呼出し放送	53
11. 廃棄物の処理	53
12. 原状回復	53
13. 実演および試飲・試食に関する諸注意	53
8 裸火(火気)の使用および危険物品の持ち込み	55
1. 裸火(火気)の使用および危険物品の持ち込みフロー	55
2. 裸火(火気)・危険物品の定義	56
3. 裸火(火気)および危険物品の使用手続き	57
4. 裸火(火気)に関する展示規定	58
5. 危険物品に関する展示規定	61
9 各種サービスのご案内	63
1. 出展者ヘルプデスク	63
2. ビッグサイトカード(共通食事券)	63
3. ブース内清掃	64
4. 通訳・受付・アシスタント派遣	64
5. 展示期間中の保険の手配	64
6. 会場内ストックルームの貸出し(有料)	64
7. 搬入・会期中のお弁当サービス(有料)	64
8. 商談専用ラウンジ(会場内)(有料)	65
9. 宅急便・宅配便受付カウンター	65
10. 出展者サービスカウンター	66
11. 女子更衣室	66
12. 外貨両替	66
10 集客・広報活動	67
1. 案内状の追加申込み	67
2. VIP案内状	67
3. 来場者バッジ	67
4. 出展者マイページ	67
5. Webガイド情報入力	68
6. 来場者データスキャン&資料配布サービス(AiMeet)	68
7. 出展者プレスリリース配布	72
11 輸出入・通関手続き(外国貨物)	73
1. 日本国内で消費する輸入物品	73
2. 展示のための一時輸入物品	73
3. 輸入貨物に関する諸注意	73

<全体スケジュール>

期日		準備	
2025 年 5 月	～ 22（木）	Web ガイド情報入力 ※出展者マイページでの情報更新は期限後も更新可能です。	
	23（金）	出展者マイページ内にて： 会場レイアウト（ブース位置）発表・出展の手引・出展規定・詳細説明の情報公開 ※必要に応じて、装飾会社や代理店等関係会社と情報を共有してください。	
	26（月）	来場者事前登録サイト（来場者専用ページ）公開予定	
6 月	上旬	備品の送付（案内状・入門証・ポスター・出展者バッジ） ※搬入出車両証は「出展者マイページ」よりダウンロードして取得してください。 （優先搬出車両証は事務局より送付） [出展者による準備] ・装飾会社の決定とブース装飾の検討 ・「案内状」配付先の検討（既存顧客・潜在顧客・代理店・特約店経由） → <u>出展効果を上げるため積極的に実施してください</u> ・ポスター掲示（本支店・営業所・代理店・特約店） ・パンフレット、説明資料等の制作 ・ホームページでの告知	
	中旬～ 7 月上旬	[出展者による準備] ・展示品、実演等の準備 ・説明員の編成 ・対応マニュアル作成 ・「案内状」の配付 → <u>出展効果を上げるため積極的に実施してください</u> ・出展告知・プレスリリース・新聞・雑誌 → 展示会への出展は関係紙誌へ広告掲載する絶好のチャンスです ・関係者による全体ミーティング ・顧客とのアポイント設定 ・展示品、パンフレット等の梱包、配送手配	
7 月	21（祝）	搬入	9：00～18：00 残業申請により延長作業可
	22（火）		8：00～18：00 残業申請により延長作業可 15：00～消防査察（予定）
	23（水） ～ 25（金）	会期	10：00～17：00
	25（金）	搬出	17：00～22：00

※搬入・搬出時間等は変更になる可能性があります。

<提出物一覧>

出展者マイページからお申込みください。

期日	提出物	対象者	提出問い合わせ先	掲載ページ
2025年 22 (木) 5 月	(WEB) Web ガイド掲載情報入力 ※出展者マイページでの情報更新は期限後も更新可能です。	全出展者	出展者マイページから入稿してください	P.68
6 月 11 (水)	(WEB) スマート装飾プラン / レンタル備品申込書 ※WEB からの申込書ダウンロード、または別冊「スマート装飾プラン」より申込み可能です。	希望者	(株)ティ・シー・エス	P.23 P.37
13 (金)	提出書類 1 装飾施工会社登録書	全出展者	(株)ティ・シー・エス	P.23
	提出書類 2 裸火(火気)の使用および危険物品の持ち込み許可申請書			P.55
	提出書類 3 電灯・電力供給申込書		飯田電機工業(株)	P.37
	提出書類 4 水道・ガス・エアー配管工事申込書	該当者	(株)ヤマザキ工業	P.42
	提出書類 6 荷役機械使用および作業依頼申込書	希望者	ロジスティード東日本(株)	P.22
	提出書類 7 一括搬入・搬出サービス見積依頼書		ベストロジコム物流サービス(株)	P.20
	提出書類 8 商談専用ラウンジ申込書		(一社)日本能率協会	P.65
20 (金)	(WEB) マイク使用許可申請書	該当者	出展者マイページより入力送信ください。	P.51
	(WEB) インターネット回線申込み	希望者	キッセイコムテック(株)	P.45
	提出書類 9 ブース内清掃申込書		(株)ビッグサイトサービス	P.64
26 (木)	(WEB) 来場者データスキャン&資料配布サービス(AiMeet) 申込み		(株)テクサー/ (株)ギブテック	P.68
27 (金)	提出書類 5 床面アンカーボルト工事許可申請書	該当者	(株)ティ・シー・エス	P.32
	(WEB) 会場内ストックルーム(有料) 申込書	希望者	出展者マイページより入力送信ください。	P.64
7 月 7 (月)	(WEB) JITBOX チャーター便申込み	希望者	ヤマトボックスチャーター(株)	P.21
11 (金)	(WEB) 備品(案内状等) 追加申込み		出展者マイページより入力送信ください。	P.67
15 (火)	(WEB) 弁当・ドリンク類配達申込み		(株)ほっかほっか亭	P.64
16 (水)			(株)崎陽軒 / ワオ(株)	

提出書類は、出展者マイページからダウンロードしてお申込みください。

出展者マイページ 掲載内容	- 各種提出書類 - 出展の手引 - スマート装飾プラン / レンタル備品のご案内	- 搬出入車両証 - ブースレイアウト図面 - 出展者一覧	- バッジサンプル - 出展者マイページご利用ガイド - 展示会ロゴマーク	他
------------------	---	---	---	---

スタ
グ
ジ
ユ
ー
ム

お
問
合
せ
先

交
施
通
設
案
概
内
要

ス
搬
ケ
入
ジ
ユ
ー
ム

ブ
ー
ス
装
飾
工
事

設
備
工
事

展
示
・
実
演

危
険
物
品
・
火
気

各
種
サ
ー
ビ
ス

集
客
・
広
報
活
動

通
輸
関
出
入
手
続
き

2

お問合せ先一覧

装飾・各種工事・サービスに関するお問合せは、下記協力会社に直接お問合せくださいますようお願いいたします。

＜会場・協力会社＞

お問合せ内容	会社名	連絡先	担当者
 会場	(株)東京ビッグサイト 営業第一課	電話：03 (5530)1326 FAX：03 (5530)1222	営業第一課
 装飾・レンタル備品 火気・危険物品等申請	(株)ティ・シー・エス	電話：03(3432)4720 FAX：03(3432)4730 e-mail: tf2025@t-c-s.co.jp	木嶋 高鍋
 電気工事	飯田電機工業(株)	電話：03(3521)3522 FAX：03(3521)3699 e-mail: techno2025@iidae.co.jp	豊嶋
 水道・ガス・エアー 工事	(株)ヤマザキ工業	電話：03(5305)5091 FAX：03(5305)5092 e-mail: takeuchi@yamazakikogyo.com	竹内
 インターネット回線	キッセイコムテック(株) レンタル事業部	電話：03(6709)2440 FAX：03(5979)6335 e-mail: techno@network.kcrent.jp	インター ネット回線 受付担当
 一括搬入・搬出作業	ベストロジコム物流サービス (株)	電話：045(444)0754 FAX：045(444)0750 携帯：070-6553-0254 e-mail: best-event@0754.co.jp	山口
輸送・搬入出作業	ヤマトボックスチャーター (株)	ホームページ (https://www.yamatobc.com/) 内 右上の事業所一覧をご確認いただき、管轄支店に お問合せください。	
場内荷役作業 (フォーク・レッカー等)	ロジスティード東日本(株) 重量機工営業開発部	電話：04(7157)2191 e-mail: ky.kim.jb@logisteed.com (金) yu.masumoto.fv@logisteed.com (舩本)	金 舩本
小口輸送・宅配便	ヤマト運輸(株) 東京ビッグサイトセンター	電話：03(3599)1340 FAX：03(5500)3038 e-mail: y0311921@kuronekoyamato.co.jp	池上 氣賀澤 (きがさわ)
 ブース内清掃	(株)ビッグサイトサービス	電話：03(5530)1290 FAX：03(5564)5430 e-mail: bss-koma@bigsight-services.com	渡邊 竹迫
 ビッグサイトカード	(株)ビッグサイトサービス	電話：03(5530)1215 FAX：03(3520)2059 e-mail: BSS2@bigsight-services.com	ビッグサ イトカー ド係
 輸出入・通関手続き	(株)クロザキコーポレーション	電話：080-2039-6464(沼間) 090-4660-9885(庄司) 080-5182-9939(河野) e-mail: isao.n@kurozaki.com, shigeru.s@kurozaki.com, kiri.k@kurozaki.com	沼間(ぬま) 庄司 河野
	NX 日本通運(株) FBU 五反田航空営業部 営業第三課	電話：03(3778)8274 FAX：03(3778)8264 e-mail: nittsu-events-gte@nipponexpress.com kenji.shiota@nipponexpress.com	塩田
 音楽著作権 放送 / 複製	(一社)日本音楽著作権協会 [本部]	電話：03(3481)2121	—
音楽著作権 生演奏 / 録音物再生 ビデオ・DVD 上映	(一社)日本音楽著作権協会 東京イベント・コンサート支部	電話：03(5157)1162 FAX：03(3503)5552	—

お問合せ内容	会社名	連絡先	担当者
 通訳・受付・アシスタント	(株)サイマルインターナショナル 通訳事業部 ※外国語対応可	電話：03(3524)3101 FAX：03(3524)3105 e-mail:murohashi@simul.co.jp	室橋
	(株)マイアソシエイツ ※外国語対応可	電話：03(3422)8584 FAX：03(3422)7534 e-mail:myasso@myassoc.jp	山下
	(株)バイリンガルグループ ※外国語対応可	電話：03(5315)0461 FAX：03(5315)0452 e-mail:interpretation@bilingualgroup.co.jp	角田
通訳・受付・アシスタント・ナレーター	日本コンベンションサービス(株)人材サービス部 ※外国語対応可	電話：03(3508)1216 FAX：03(3508)1752 e-mail:event_jinzai@convention.co.jp	スタッフ手配係
 受付・コンパニオン・ナレーター オンライン対応アテンダント 受付・アシスタント	(株)サピエント ※外国語対応可	電話：03(5962)4150 FAX：03(5962)4576 e-mail:ml_hr@sapient-inc.co.jp ※リモート&リアル接客人材派遣可能、オンライン接客システム相談可	キャストینگデスク
	(有)ヴェント	電話：03(5825)4449 FAX：03(5825)4490 e-mail:suzuki@vento.co.jp	鈴木
 保険	AIG パートナーズ(株) コーポレート事業統括部 法人東京営業部	電話：03(5619)2588 FAX：03(6849)9604 e-mail:kameda.daisuke@aig.co.jp	亀田
 広告・ホームページ・バナー	(株)ビーフェイス	電話：03(5225)9256 e-mail:bface-seisaku@bface.net	長尾
 来場者データスキャン & 資料配布サービス (AiMeet)	(株)テクサー/ (株)ギブテック	電話：080(3516)7715 e-mail:tg_aimeet@aimeet.jp	喜屋武(きやん)
 お弁当予約	(株)ほっかほっか亭総本部	電話：06(6376)8099(平日9:00～17:00) e-mail:hokka@hhts.co.jp	金子三代
	(株)崎陽軒 東京事業部	電話：03(3637)8851 FAX：03(3637)8700 e-mail:tokyo-gaisyo@kiyoken.co.jp	吉田 小島 望月
	ワオ(株)	電話：050(5526)6029 e-mail:event@wao-cart.com	催事担当

■上記以外のお問合せについては、下記までお願いします。

一般社団法人 日本能率協会 出展者ヘルプデスク (株式会社ケイ・スリー・クリエーション)
 電話：03(6809)1635 ※最初に「展示会名」をお伝えください。
 e-mail:helpdesk@k3c.co.jp ※件名に「展示会名」を入力してください。
 受付時間：9：30～18：00（土・日・祝日を除く）
 ※お問合せ内容の詳細は P.63 をご参照ください。

スタッフ
スケジュール

お問合せ先

施設
通設
案概
内要

ス搬
ケ入
ジ出
ユール

ブー
ス装
飾工
事

設
備
工
事

展
示
・
実
演

危裸
険火
物火
品気

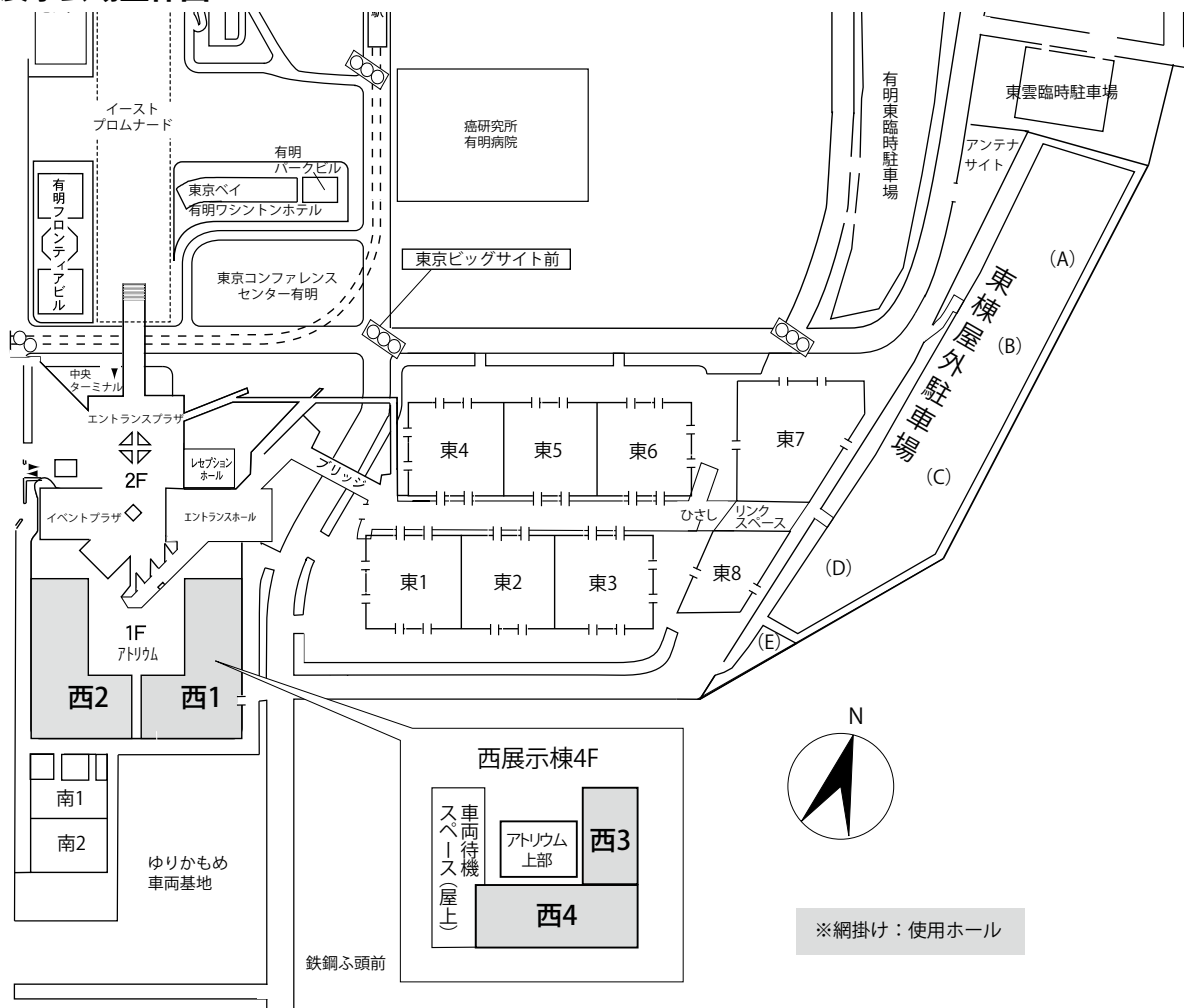
各
種
サ
ー
ビ
ス

集
客
・
広
報
活
動

通輸
関入
手続
き

東京ビッグサイト 施設概要・交通案内

1. 展示会場全体図



2. 展示会場の規格・基本設備

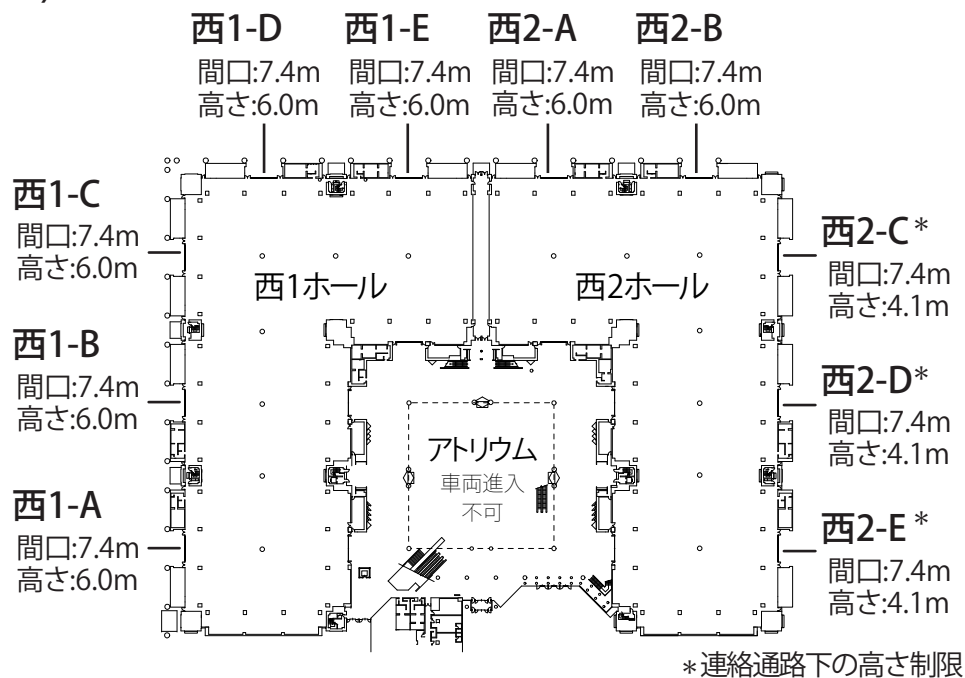
	西 1 ホール	西 2 ホール	西 3 ホール	西 4 ホール	アトリウム
展示面積	8,880 ㎡	8,880 ㎡	4,680 ㎡	6,840 ㎡	2,000 ㎡
天井高	12m	12m	13 ～ 18m	13 ～ 18m	23m
床強度	5t ／	5t ／㎡	2t ／㎡	2t ／㎡	360kg ／㎡
床仕上げ	コンクリート	コンクリート	コンクリート	コンクリート	—
アンカーボルト 打設	可 (但し、深さ60mm以内 ・16φ以下のもの)	可 (但し、深さ60mm以内 ・16φ以下のもの)	可 (但し、深さ60mm以内 ・16φ以下のもの)	可 (但し、深さ60mm以内 ・16φ以下のもの)	不可
搬入出口数	5 カ所	5 カ所	2 カ所	4 カ所	—
天井照度	600 ルクス以上	600 ルクス以上	600 ルクス以上	600 ルクス以上	—

※アトリウム内での水道・ガスの工事を行うことはできません。また、エアーを使用される場合はコンプレッサーのリースのみとなります。

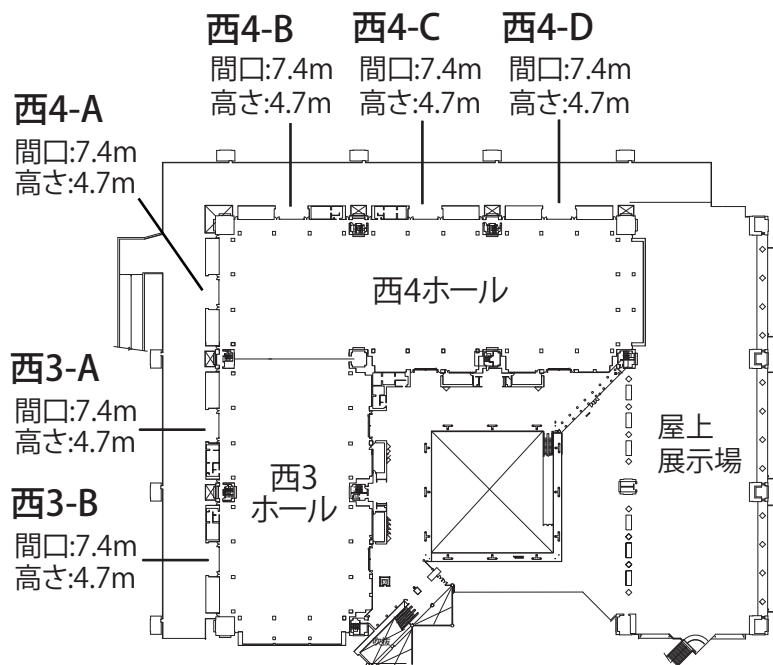
※西 3・4 ホールには水道ピットがないため、露出配管のみとなります。

西展示棟

〈1F〉



〈4F〉



スタ
スケ
ジュー
ム

お
問
合
せ
先

交
施
通
設
案
概
内
要

ス
搬
ケ
入
出
ジュー
ム

ブ
ー
ス
装
飾
工
事

設
備
工
事

展
示
・
実
演

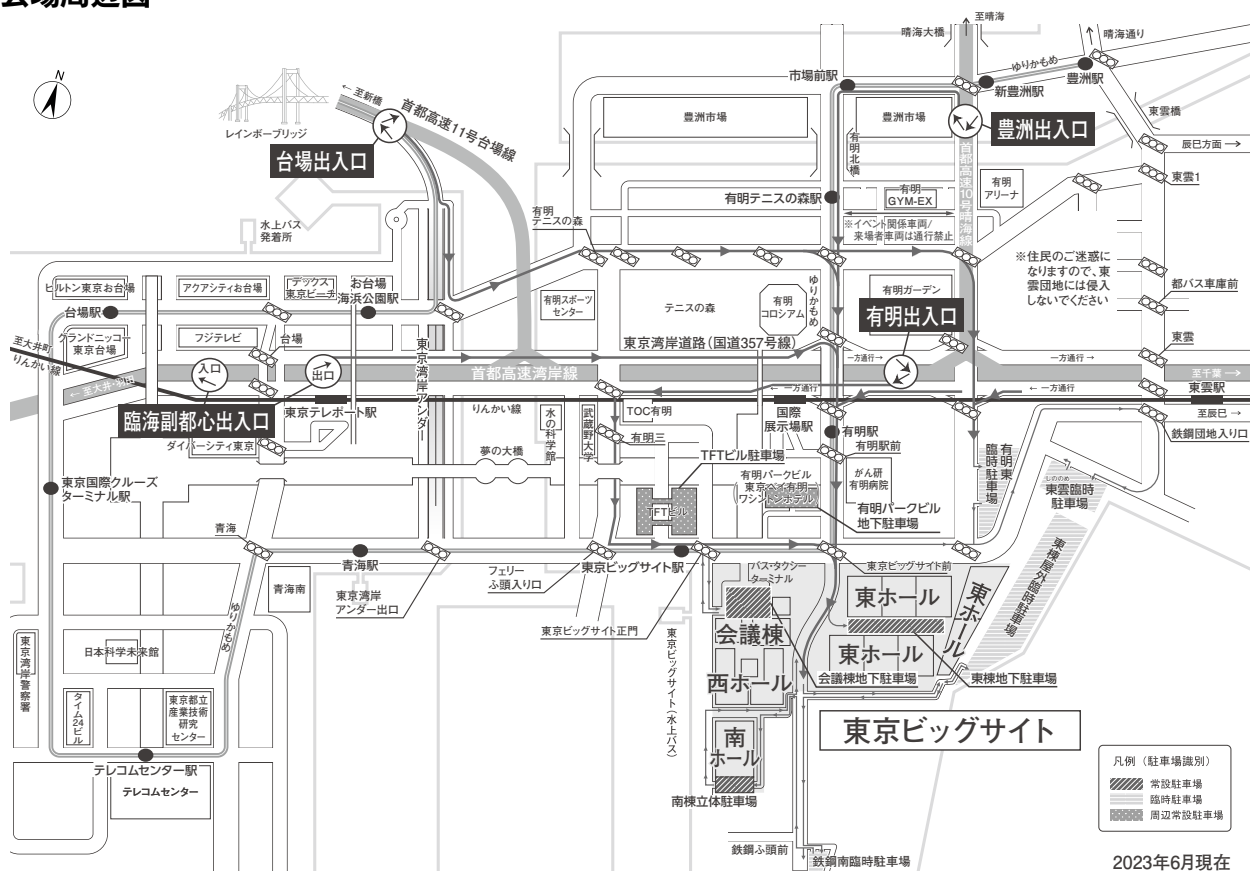
危
険
物
品
・
裸
火
・
火
気

各
種
サ
ー
ビ
ス

集
客
・
広
報
活
動

通
輸
出
入
手
続
き

3. 会場周辺図



- 高速道路をご利用の場合には、首都高速湾岸線の「有明」出口、「臨海副都心」出口（約5分）、首都高速10号線の「豊洲」出口と首都高速11号線の「台場」出口をご利用ください。
- 道路案内標識「東京ビッグサイト」に従ってお越しく下さい。

4. 駐車場

車両待機スペース（P.11~13）では、搬入出作業中の車両のみ停車できます。
 搬入出作業後、駐車を希望する出展者は、上記有料駐車場をご利用ください。
 会議棟地下駐車場は使用できません。

※詳細および駐車場の空き情報は、東京ビッグサイトホームページよりご確認いただけます。

URL: <http://www.bigsight.jp>

- お問合せ先
 駐車場・ゲート管理 03-5530-1148

5. 交通案内

公共電車・バス利用

東京駅	東京駅八重洲口 ⑩番乗り場【都営バス(東16系統)】約40分		豊洲駅							
	東京駅丸の内南口 ①番乗り場【都営バス(都05-2系統)】約40分									
	【JR京葉線・武蔵野線】約10分	新木場駅	【りんかい線】約5分	国際展示場駅	徒歩7分					
	【JR山手線・京浜東北線】約2分	有楽町駅	【東京メトロ有楽町線】約7分	豊洲駅	【ゆりかもめ】約8分					
	【JR山手線・京浜東北線】約4分	新橋駅	【ゆりかもめ】約22分	東京ビッグサイト駅	徒歩3分					
品川駅	【JR山手線】約2分	大崎駅	【りんかい線】約14分	国際展示場駅	徒歩7分					
	【JR京浜東北線】約2分	大井町駅	【りんかい線】約10分	国際展示場駅	徒歩7分					
新宿駅	【りんかい線直通JR埼京線】約25分 ※大崎駅よりJR埼京線・川越線に接続、国際展示場駅から渋谷(約20分)、新宿(約25分)、池袋(約31分)、大宮(約56分)、川越(約78分)の各駅を直接結びます。									
羽田空港	【リムジンバス】約25分 【東京モノレール】約18分					天王洲アイル駅	【りんかい線】約7分	国際展示場駅	徒歩7分	
成田空港	【リムジンバス】約80分					東京ベイ有明フシントンホテル				徒歩3分
日の出桟橋	【水上バス】約30分 ※月・火運休(祝日は運行) ※不定期運行のため、最新の運行状況は東京都観光汽船HPにてご確認ください。									
車利用										
車	都心方面から【首都高速11号線】 台場出口から約5分									
	横浜方面から【首都高速湾岸線】 臨海副都心出口から約5分 【首都高速10号晴海線】 豊洲出口から約5分									
	千葉方面から【首都高速湾岸線】 有明出口から約5分 【首都高速10号晴海線】 豊洲出口から約5分									
シャトルバス利用										
国際展示場駅	【無料シャトルバス】 ※運行スケジュールなど、詳細は7月上旬ごろに、各展示会の公式HPに掲載します。									

※2025年3月現在。変更になる可能性がありますので、各自でお確かめください。
 詳細は、東京ビッグサイトホームページ(<http://www.bigsight.jp/>)にてご確認ください。

スタ
スケ
ジ
ユ
ー
ル

お
問
合
せ
先

交
施
通
設
案
概
内
要

ス
搬
ケ
入
ジ
出
ユ
ー
ル

ブ
ー
ス
装
飾
工
事

設
備
工
事

展
示
・
実
演

危
険
物
品
・
火
気

各
種
サ
ー
ビ
ス

集
客
・
広
報
活
動

通
輸
出
入
手
続
き

8

搬入出スケジュール・経路

1. 全体
スケジュール

(1) 搬入・会期中 搬入スケジュール [7/21(祝)～7/25(金)] (予定)

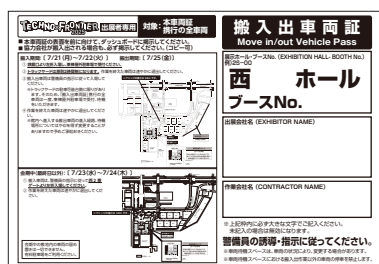
		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00
7/21 (祝)		申請により 早出可 (P.17参照)	搬入・装飾 9：00～18：00 (館内車両進入 9：00～18：00)										18：00～ 申請により残業可 (P.17参照)			
7/22 (火)		搬入日 申請により 早出可 (P.17参照)	搬入・装飾 8：00～18：00 (館内車両進入 8：00～15：00)										18：00～ 申請により残業可 (P.17参照)			
			10：00～ ブース内電力・水・エアー供給開始 14：00～ インターネット回線開通													
7/23 (水)		申請により 早出可 (P.17参照)	準備 8：00～10:00	開場時間 10：00～17：00							片付け 17:00～18:00	18：00～ 申請により残業可 (P.17参照)				
			(館内車両進入不可)													
7/24 (木)	会 期	申請により 早出可 (P.17参照)	準備 8：00～10:00	開場時間 10：00～17：00							片付け 17:00～18:00	18：00～ 申請により残業可 (P.17参照)				
			(館内車両進入不可)													
7/25 (金)		申請により 早出可 (P.17参照)	準備 8：00～10:00	開場時間 10：00～17：00							搬出 17：00～22：00 (即日撤去)					
			(館内車両進入不可)										17：30～22：00 車両進入予定			

※搬入口は荷降しのためのスペースです。荷降しが終了した車両は速やかに移動してください。搬入口付近の無人駐車は禁止します。

※荷降し後に駐車を希望する場合は、車両待機所を利用ください。
(P.11「2. 搬入出経路」参照)

搬入出車両証 (P.16 参照)

- ・「出展者マイページ」より必要枚数を出力してください。
事務局より送付はありません。



※車両の進入経路については、本手引 P.11 の「2. 搬入出経路」をご覧ください。

(2)会期最終日 搬出スケジュール詳細 [7/25(金)] (予定)

※会期中に確定スケジュールをご案内します。

時間	全体スケジュール	
8:00～	待機場 オープン	待機開始 待機場所：東棟屋外臨時駐車場
10:00 ～17:00	開催時間	※整理券を受取り、警備員の指示に従い待機してください
17:00～	展示会終了 ・インターネット回線停止 ・臨時電話・FAX 回線停止 手運び・台車による 搬出作業開始	17:00～17:30 は館内への車両進入はできません。 ※17:00 前に展示物を搬出することは他の出展者や来場者の迷惑となり、商談の妨げとなるので禁止します。 ※盗難防止のため、紛失・損失しやすいものは閉会後ただちに搬出するか荷造り梱包を済ませてください。
17:15～	搬出用シャッター半開放 ・ブース内への電気・水道・ エア供給停止	
17:30～	装飾の解体作業開始 搬出用シャッター全開放 搬出車両館内進入開始	来場者の安全確保のため、装飾の解体作業開始時間は 17:30 からとします。 搬出車両の館内進入・荷役作業開始 ※会場内に車両が進入するので装飾資材などで通路を塞がないようにしてください。 ※車両の混雑が予想されるので通行には十分ご注意ください。 ※作業の終了した車両は速やかに退出してください。 ※「優先搬出車両証」車両より誘導します。その後「搬入出車両証」車両をご案内します。
～22:00	搬出完了	22:00 までに全ての作業を終了してください。 ※出展物、装飾資材等を会場内に放置した場合は、事務局は任意にこれを処分します。 その処分に要した費用は全額出展者に請求します。

搬入出車両証 (P.16 参照)

- ・「出展者マイページ」より必要枚数を出力してください。
- 事務局より送付はありません。

西 1・2 ホールおよび西 3・4 ホール出展者優先搬出車両証 (P.16 参照)

- ・事務局より送付します。
- ・出展申込窓口 1 社につき 1 枚配付 (再発行不可／複写無効)

スタ
スケ
ジ
ユ
ー
ル

お
問
合
せ
先

交
施
通
設
案
概
内
要

ス
搬
ケ
ジ
ユ
ー
ル

ブ
ー
ス
装
飾
工
事

設
備
工
事

展
示
・
実
演

危
険
物
品
・
火
気

各
種
サ
ー
ビ
ス

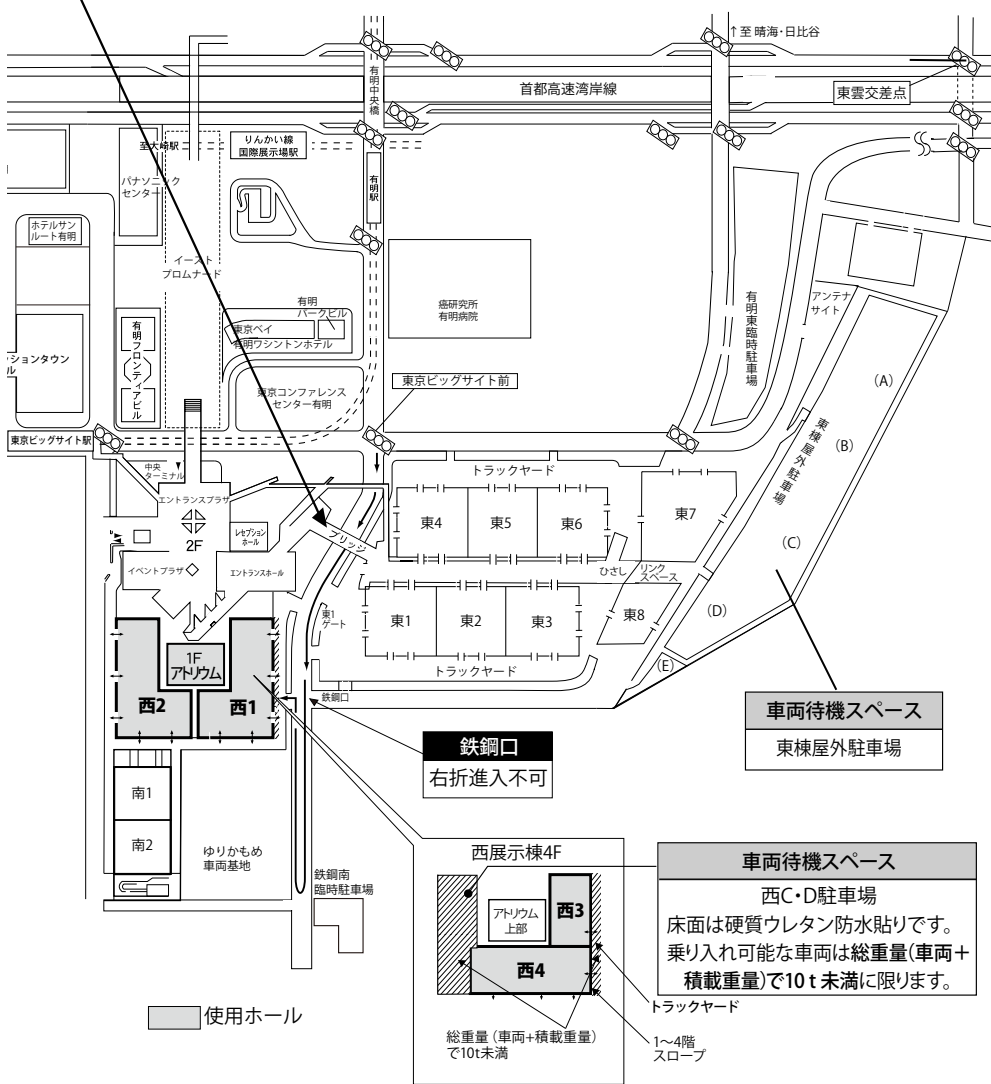
集
客
・
広
報
活
動

通
輸
関
入
手
続
き

2. 搬入出経路

(1) 搬入期間：搬入経路 【7/21(祝)、7/22(火)】(予定)

- ① 搬入期間中のすべての車両は一度、鉄鋼口より左折入場し、東棟屋外駐車場で受付ください。
- ② トラックヤードは原則2時間制になります。作業を終えた車両は速やかに退出してください。
- ③ 搬入出車両は警備員の指示に従って入場してください。
 ※西展示棟のトラックヤードの駐車可能台数に限りがあります。そのため、「搬入出車両証」携行の全車両は一度、東棟屋外駐車場で受付、待機をいただきます。
 ※ブリッジの高さは3.8mです。



- ※車両待機スペースは、車両の状況により、変更する場合があります。
- ※車両待機スペースにおける搬入出作業以外の車両の停車を禁止します。
- ※車両待機スペースにおける日をまたぐ駐車、長時間の駐車は禁止します。

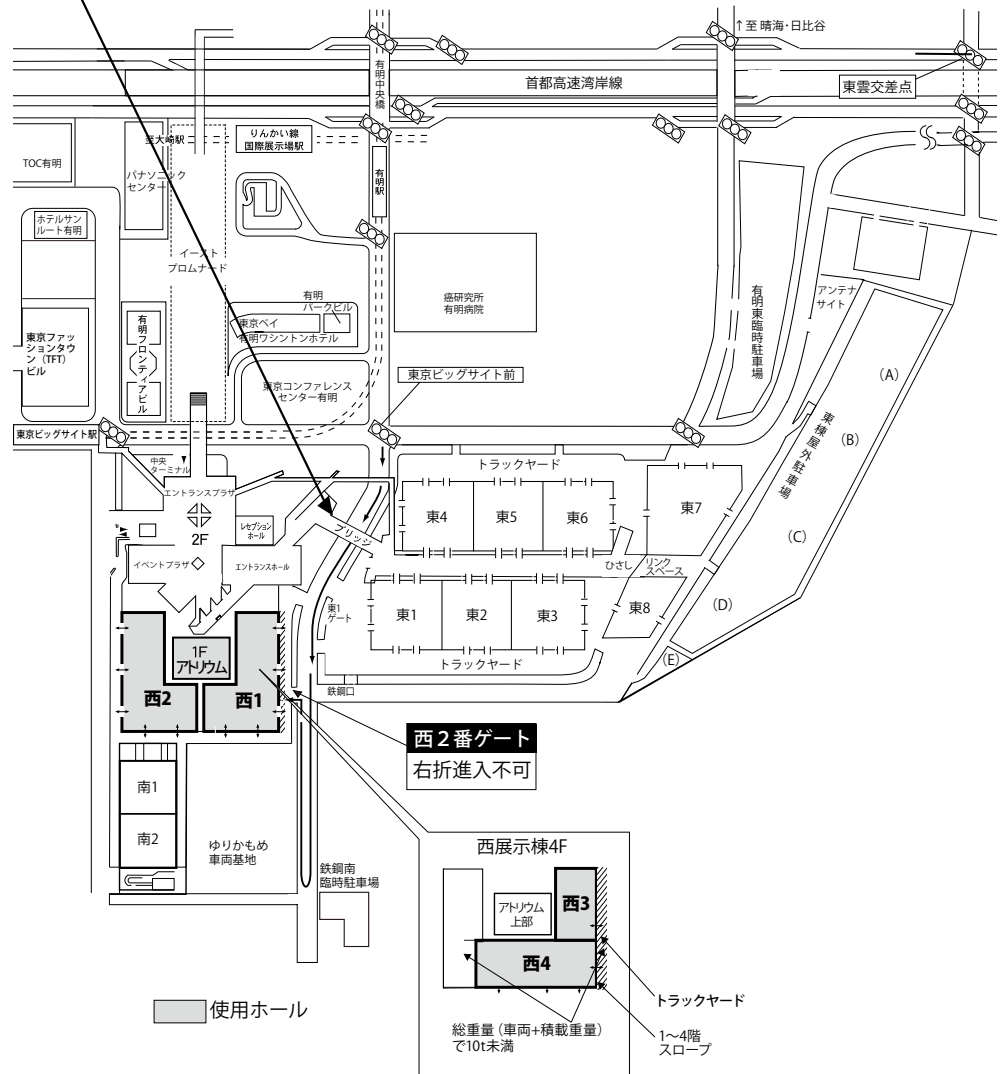
搬出整理券

搬入日、会期最終日の「搬入出車両証」携行車両対象に「東棟屋外駐車場」で警備員が整理券を発行し、番号順に展示会場に隣接した待機スペースに誘導します。整理券がない場合は誘導できません。必ず「東棟屋外駐車場」で整理券をお受取りください。

(2)会期中（最終日以外）：搬入経路【7/23(水)、7/24(木)】（予定）

- ①会期中の搬入は、警備員の指示に従って、西2番ゲートより左折入場してください。
- ②作業を終えた車両は速やかに退出してください。
- ③会期中の搬入後の駐車は、有料駐車場をご利用ください。

※ブリッジの高さは3.8mです。



※車両待機スペースは、状況により変更する場合があります。

※車両待機スペースにおける搬入出作業中以外の車両の停車を禁止します。

※車両待機スペースにおける日をまたぐ 駐車、長時間の駐車は禁止します。

スタ
スケ
ジ
ユ
ー
ル

お
問
合
せ
先

交
施
通
設
案
概
内
要

ス
搬
ケ
出
ジ
ユ
ー
ル

ブ
ー
ス
装
飾
工
事

設
備
工
事

展
示
・
実
演

危
険
物
品
・
火
気

各
種
サ
ー
ビ
ス

集
客
・
広
報
活
動

通
輸
出
入
手
続
き

(3)会期最終日：搬出経路【7/25(金)】(予定)

車両証の種類	入場動線 他
「西1・2 ホールおよび西3・4 ホール出展者優先搬出車両証」 携行の全車両	鉄鋼口を左折入場し、東棟屋外駐車場で受付、搬出整理券を受け取ってください。 トラックヤードの空き状況に合わせて順次ご案内いたします。 東棟屋外駐車場のキャパシティの都合上、待機場所は別の待機場にご案内させていただく場合がございます。警備員の誘導・指示に従ってください。
「搬入出車両証」携行の全車両	

- ① 搬入出車両は警備員の指示に従って入場してください。
- ② 搬出作業を終えた車両は速やかにトラックヤードから退出してください。
- ※西展示棟のトラックヤードの駐車可能台数に限りがあります。そのため、「搬入出車両証」携行の全車両は一度、東棟屋外駐車場で受付後、警備がご案内いたします車両待機場で待機していただきます。
- ※館内へ進入する搬出車両の進入経路、待機場所についてはやむを得ず変更することがありますので予めご承知おください。

※ブリッジの高さは3.8mです。



- ※車両待機スペースは、状況により変更する場合があります。
- ※車両待機スペースにおける搬入出作業中以外の車両の停車を禁止します。
- ※車両待機スペースにおける日をまたぐ 駐車、長時間の駐車は禁止します。

搬出整理券

搬入日、会期最終日の「搬入出車両証」携行車両対象に「東棟屋外駐車場」で警備員が整理券を発行し、番号順に展示会場に隣接した待機スペースに誘導します。整理券がない場合は誘導できません。必ず「東棟屋外駐車場」で整理券をお受取りください。

(4) 搬入出時トラックヤード、ホール内進入可能車両

①【西 1・2 ホール】ホール内

10t 車可能 (4t 車を推奨)

②【西 1・2 ホール】アトリウム

車両の進入はできません。

③【西 3・4 ホール】トラックヤード

総重量(車両+積載重量)10t 未満、かつ全長 11.99m/ 全幅 2.46m 以下の車両

④【西 3・4 ホール】ホール内

トラックヤード、ホール内のスムーズな運行、作業のため 4tトラックの使用をお願いします。

※ホール内車両速度は 10km/h 以下を厳守してください。

注) 上記③、④の条件を満たさない車両での西 3・4 ホールの搬入出は一切できません。

(5) 【西 3・4 ホール】搬入出用スロープ、西棟屋上展示場の利用規制

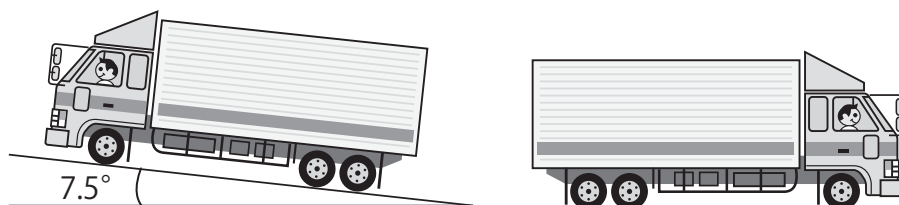
荷崩れ・スリップ等の事故防止のため、以下を厳守ください。

- ・西 3・4 ホールスロープにおける車両総重量 (車両 + 積載重量) は 10 t 未満かつ全長 11.99m/ 全幅 2.46m 以下の車両となります。

- ・車両待機スペース (屋上) における車両総重量 (車両 + 積載重量) は 10 t 以下となります。

- ・上り下り車線とも、前の車両がスロープを通過したのを確認してから通行してください。

※西スロープ 幅員：7.2m (片側 3.6m) 最大傾斜角：13.1% (7.5°)



3. 入門証・出展者バッジ・車両証

(1) 配付枚数

※出展申込み窓口 1 社につき、下記枚数を配付します。

		(作業者用) 入門証	(出展者用) 出展者バッジ	車両証	
				搬入出車両証	優先搬出車両証
利用者		作業者	出展者	出展者・作業者	出展者・作業者
使用可能日		7月21日(祝)・ 7月22日(火)・ 7月25日(金) 17:00以降	7月21日(祝) ～ 7月25日(金)	7月21日(祝) ～ 7月25日(金)	7月25日(金)
配 付 数	(出展ブース数)	10		「出展者マイ ページ」より必 要枚数を出力し てください。 事務局より送付 はありません。	1
	1～2ブース				
	3～5ブース				
	6～10ブース				
	11～16ブース				
	17ブース以上	100			
事前追加		不可		不可	
追加発行		ホール出入口 にて申請可	会場事務局で 名刺と交換で 発行可	再発行・追加発 行不可（複写 無効）	

※同車両証不携行の車両は車両進入口から中にお入りいただけません。「搬入出車両証」は事前に搬入出予定車両数分をダウンロードいただき、全車両携行の周知をお願いします。

(2) 「入門証」について

- ・搬入出期間中、作業員は「入門証」を常時着用してください。
- ・会期中は「入門証」での入場はできません。

入門証サンプル(黄色)



(3) 「出展者バッジ」について

- ・上記(1)の表に従い、事前発送いたします。会場にお持ちください。
- ・バッジには、名刺を貼付するか必要事項を記入してください。
- ・出展者は、「出展者バッジ」を常時着用してください。
- ・出展関係者であっても16歳未満の方は入場できません。

「出展者バッジ」サンプル(黒色)

「出展者バッジ」サンプル

2025年 7月 開催展示会
出 展 者
EXHIBITOR

会社名
Company

所属・役職
Job Title

氏 名
Name

●名刺を貼付いただくか、必要事項を記入ください。
●Please attach a business card, or fill in this form.

名刺貼付欄

(4)車両証

搬入・搬出車両のフロントガラス部分に事務局発行の「車両証」を外から見えるように掲示してください。「車両証」は以下の2種類があります。車両証には「ブース番号」「出展会社名」「作業会社名」をはっきりとご記入ください。

<搬入出車両証>

(見本)

7/21(祝)~7/25(金)の期間中に搬入出を行う際に利用する車両証です。

ブース番号・出展会社名・作業会社名をはっきりとご記入ください。

「出展者マイページ」より必要枚数をダウンロード(出力)してください。
※事務局より搬入出車両証の送付はありません。

<西1・2ホールおよび西3・4ホール出展者優先搬出車両証>

会期最終日の7/25(金)に隣接した駐車スペースに優先的に停車できる車両証です。

「展示ホール」「ブース番号」「出展会社名」「車両番号」をはっきりとご記入ください。

本車両証所持車両であっても東棟屋外駐車場への到着が12:00を過ぎた場合、通常の搬入出車両証と同様の扱いとなります。

出展申込窓口1社につき1枚のみ配付再発行・追加不可(紛失時の再発行も一切出来ません)・複写無効。
入場1回限り有効(再入場不可)

上記の「車両証」は作業を終えた車両の駐車を許可するものではありません。作業を終えた車両は速やかに退出、移動してください。

本車両証の記入もれ、不掲示の場合は駐車スペース・会場への進入を禁止します。

スタ
スケ
ジェ
ニ
ーム

お
問
合
せ
先

交
施
通
設
案
概
内
要

ス
搬
ケ
ジ
入
出
ユ
ー
ル

ブ
ー
ス
装
飾
工
事

設
備
工
事

展
示
・
実
演

危
険
物
品
・
火
気

各
種
サ
ー
ビ
ス

集
客
・
広
報
活
動

通
輸
関
手
続
き

4. 注意事項

(1)「早出届」

8:00 前に入館を希望する場合は、前日 17:30 までに会場内事務局へ「早出届」を申請してください。

(2)「残業届」

18:00 以降に作業をする場合は、当日 17:30 までに、会場内事務局へ「残業届」を申請してください。

(3)搬入・搬出に関する注意事項

①搬入出時の費用について

出展物の輸送、搬入出、撤去、その他出展者の行為に属する費用、ならびに出展物、出展者に対する損害賠償等の保険料はすべて出展者の負担となります。

②搬入出車両の制限

- ・P.16(4)の車両証を掲示していない車両は、P.11~13の車両待機スペースには進入できません。
- ・車両待機スペースは限られます。通勤等の搬入出をともなわない車両は、有料駐車場をご利用いただくか、公共交通機関を利用しご来場ください。
- ・混雑緩和のため、「5. 宅配便」「6. 一括搬入・搬出サービスのご案内」(P.20~22)の利用も検討ください。

③指定場所以外での車両待機と積み込み作業の禁止

駐車禁止エリア、路上駐車による積込作業は禁止します。
周辺道路に違法駐車・停車することは絶対におやめください。
※搬入出当日は、所轄警察による交通違反取締の実施が予想されます。

④重量物の搬入出について

床面に集中負荷がかからないよう分散措置をとってください。
 <西 1・2 ホール床面の最大荷重>
 5t/㎡、ピットおよびその周辺部 200mm までは 3t/㎡以下
 ピットおよびその周辺部に単体の総重量が 3t 以上の展示物が乗る場合は、該当ピットおよびその周辺部全体を厚さ 16mm 以上の鉄板で養生してください。
 <西 3・4 ホール床面の最大荷重>
 2t/㎡、ピットおよびその周辺部 200mm までは 1t/㎡以下
 ピットおよびその周辺部に単体の総重量が 1t 以上の展示物が乗る場合は、該当ピットおよびその周辺部全体を厚さ 16mm 以上の鉄板で養生してください。
 ※西展示棟スロープ通行可能車両は、車両総重量 10t 未満

<アトリウム>

- ・アトリウムの許容荷重は 0.36t/㎡です。
- ・車両進入はできません。

⑤クレーンの使用について

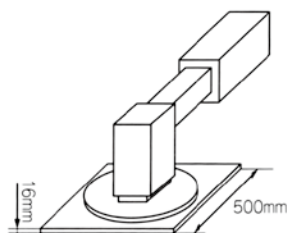
クレーンのアウトリガーをピット蓋にかけないでください。
柱・梁等、構造躯体を損傷しないよう十分注意してください。
万一、施設内の上記等への損傷が発生した場合、修繕等に係る費用は全て出展者の負担となります。

<西 1・2 ホール>

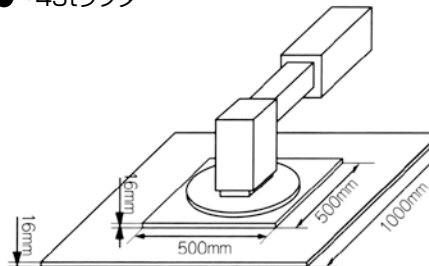
吊り上げクレーンは 45t ラフタークレーン以下とします。
サイズ別アウトリガーベースの養生方法は次図の通りです。

ラフタークレーンの重量	養生方法
35 t 以下	500mm×500mmの敷板を使用(厚さ16mm)
45 t 以下	1,000mm×1,000mmの敷板を使用 500mm×500mmの敷板を重ねて使用(厚さ16mm)

●～35tラフター



●～45tラフター



<西 3・4 ホール>

吊り上げクレーンの乗り入れは、クレーン付き中型トラック（ユニック等）以下とします。

床面の保護のため、アウトリガーベースは直接床面に置くのではなく、養生をした床面に載せるようにしてください。

ピット蓋及びその付近には、絶対にアウトリガーベースを敷かないでください。

⑥資材について

空容器、梱包資材、残材などは出展者の責任において必ずお持ち帰りください。
ブース内に上記が残存した場合、撤去により発生した費用を請求いたします。

⑦防音

展示物・資材等の搬入・搬出にあたっては防音につとめ、近隣の迷惑にならないようにしてください。

(4)禁煙の徹底について

所定の喫煙所を除き施設内は全面禁煙です。

喫煙は所定の喫煙場所を利用してください。

装飾会社や代理店への周知徹底をお願いします。

5. 宅配便

スムーズな搬入出のため、宅配便の利用を推奨します。

(1) 搬入時

展示会場に小口荷物(宅配便・混載貨物等)を送る場合は、下記内容をご確認のうえ送付してください。

- ① 荷物は必ず自社ブースにてお受取りください。事務局では一切お預かりしません。
- ② 搬入期間は7月21日(祝)、7月22日(火)の2日間です。これ以前に荷物を送付されても、会場側で受取りはできません。
- ③ 会期中についても、自社ブースでお受取りください。
- ④ 事務局指定の宅配便会社はありません。自社にて直接手配してください。
- ⑤ 混雑が想定されるため、7月17日(木)までに荷物を発送するようご協力ください。

<伝票記入事項>

お届け先	氏名	貴社名(社名とブース名が異なる場合は、ブース名も記入) 担当者名
		☎(会場内で連絡の取れる携帯電話番号)
	住所	〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1 東京ビッグサイト(有明・国際展示場) 展示会名 会場内 西●ホール ブース番号●●-●●●●
	引渡予定日	7月●日 ●時必着(←ブース内に担当者がいる時間を指定)

- ・展示会名、展示ホール、ブース番号を明記してください。
- ・ブースに担当者がいる時間をご指定ください。
- ・電話番号は現地でお受取りになる担当者の携帯番号をご記入ください。

【参考】搬入時の宅配便利用に関しては下記をご参照ください。なお、本展指定会社ではありません。他社にて手配いただくことも可能です。

	ヤマト運輸	ゆうパック(トナミ運輸 他) ベストロジコム 代行	
搬入日	常温 荷物のお届け	ブースまで配達いたします。(展示会場の搬入につき、指定時間のお約束はできません。) 不在時はブースに置かせていただきます。配達時にお客様への連絡はできませんので、ご了承ください。 搬入日は2日間(7月21日、22日)ありますので受取り日は必ずご記入願います。	搬入出一括サービスをご案内しています。本サービスをお申込の出展者様は本展示会「出展の手引」20ページをご覧ください。集荷期日に沿い、梱包作業などをお願いいたします。
	上記の 注意事項	搬入日は両日とも物量が多いことが予測されます。弊社での仕分けの都合により、搬入希望のお荷物は、7月17日(木)までに東京ビッグサイト西展示場宛に発送を済ませてください。 <u>(早めの発送をお願い致します。)</u> 早く到着した荷物より順に仕分けを行い、一旦ヤマト運輸で保管した上で、希望日にお届けします。 最寄の宅急便センター等にて発送手配をご相談の上、伝票の受取希望日欄に7月21日または7月22日の日付をご記入ください。 遠方から発送のお荷物は最寄の宅急便営業所で到着までの日数をご確認の上、 <u>遅くとも受取りご希望日の前日までに東京に到着するように発送してください。</u> 伝票には必ず展示会名・ホール番号・ブース番号・会社名・ご担当者・携帯電話番号を必ずご記入ください。	
会期中	常温 荷物のお届け	ブースまで配達いたします。(展示会場の搬入につき、指定時間のお約束はできません。) 不在時はブースに置かせていただきます。配達時にお客様へのご連絡はできませんので、ご了承ください。	

(2) 搬出時

「8. 宅急便・宅配便受付カウンター (P.65)」に荷物をお持ちください。

6. 搬入・搬出サービスの案内 (有料)



搬入・搬出時の混雑緩和や出展者の負担軽減等を図るため、出展物の搬入から搬出・返送、場内荷役作業を以下(1)～(3)の3社より提供します。

* 搬入時：ブースへお届け

* 搬出時：ブースまで引き取り

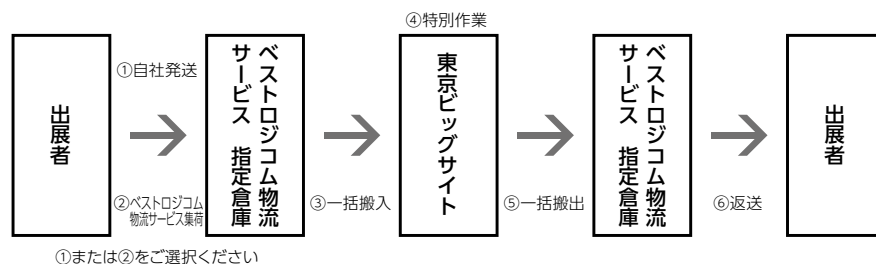
費用等詳細は各社へお問合せください。なお、(1)～(3)は本展指定会社ではありません。他社へ手配いただくことも可能です。

(1)一括搬入・搬出サービス… 担当：ベストロジコム物流サービス(株)

一括搬入・搬出サービスは、出展者の出展物などの集荷や、ベストロジコム物流サービス(株)指定倉庫でのお預かり、搬入日のブースまでのお届け、展示会終了後のブースからの引取り、ご指定場所までの返送などをお引受けするものです。ご利用希望の出展者は、出展者専用ページの「一括搬入・搬出サービス見積依頼書」をベストロジコム物流サービス(株)に、提出期限までにご提出ください。記入された作業内容と品目リストに基づき、見積額をお知らせします。

注)「一括搬入・搬出サービス見積依頼書」は見積依頼書です。申込書ではありません。

■搬入、搬出について



注意：下記*印は出展者にて選択ください。

①自社発送	出展者様ご自身で指定倉庫まで下記期間に到着するように発送。 7月14日(月)～7月18日(金)
* (選択)	出展者ご指定の運送会社をご利用ください。(送料元払にてお願いします)
②集荷	出展者ご指定集荷先への集荷。
* (選択)	集荷期間：7月14日(月)～7月18日(金) ベストロジコム物流サービスの手配で集荷します。
③一括搬入	展示会場、各ブースまでお届け。 担当者不在でもベストロジコム物流サービススタッフ立会いのもと、ブース内に搬入が可能です。
④特別作業	ブース内での開梱・梱包作業など。 希望される作業内容により、所定の料金がかかります。
⑤一括搬出	展示会閉会后、集荷、搬出。 搬出用ラベルは会期終了前に渡します。 ブースへの引取りは、順次ベストロジコム物流サービススタッフが伺います。
⑥返送	指定返送先へお届け。 7月29日(火)以降お届けします。地域により若干日数がかかる場合があります。

一括搬入・搬出スケジュール 搬入：7月22日(火)AM～／搬出：7月25日(金)展示会終了時より

ベストロジコム物流サービス指定倉庫 ①自社(出展者)発送の場合の納品先(送付先)

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町1-3-2 電話：045-444-0754
ベストロジコム物流サービス株式会社 気付
「(該当展示会名記載)」宛

*料金の詳細はベストロジコム物流サービス(株)「2. お問合せ先一覧」(P.3)にお問合せください。

スタッフ
スクリーン
ルーム

お問
合せ
先

交施
通設
案概
内要

ス搬
ケ出
ジユ
クル

ブ
ー
ス
装
飾
工
事

設
備
工
事

展
示
・
実
演

危裸
険火
物火
品気

各
種
サ
ー
ビ
ス

集
客
・
広
報
活
動

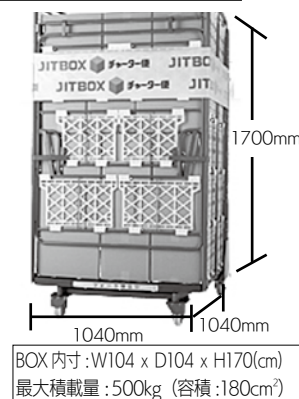
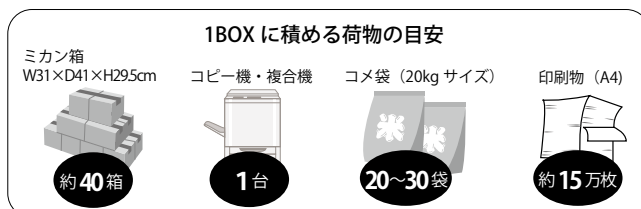
通輸
関出
手入
続手
き

(2)「JITBOX チャーター便」サービス...担当：ヤマトボックスチャーター（株）

ロールボックスパレット（BOX）による輸送サービスです。集荷先から開梱・積替えなしで、ご指定時間に出展ブースまでお届けします。

※事前予約制です。

※ヤマト運輸宅急便とは別サービスになります。



■申込みから輸送の流れ

出展者マイページから「ヤマトボックスチャーター」のオフィシャルHP（URL：<https://www.yamatobc.com/>）にアクセスいただき、

①ご利用登録 ②ID発行 ③ログイン ④輸送依頼の手順で利用予約を2025年7月18日(金)までにお願いします。

* IDの発行は最短2営業日掛かります。

※往復輸送の希望の方は往路・復路の入力をお願いします。

※貴社エリア管轄支店にて対応させていただきます。

※輸送依頼の際は、必ず展示会場の住所（巻頭開催概要参照）に、ホール名・ブース番号の入力をお願いします。

※日曜日の集配は行っていないです。

※お支払いは銀行振込または現金での集金になります。銀行振込はご希望に添えない場合があります。

※集配は3時間幅でご依頼をお願いします。

※集荷・配達・御見積り等に関しては、弊社管轄支店にお問い合わせをお願いします。

※17時以降に終了するイベントに関しては、時間外集荷(ボックス1本当り3,300円(税込))がかかります。

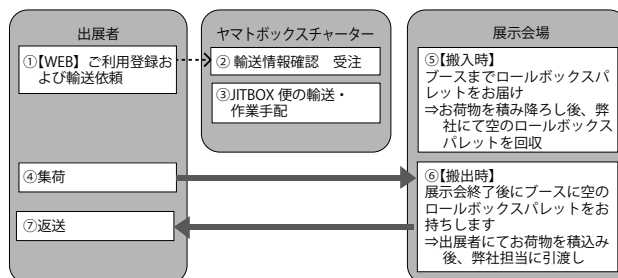


料金・日数計算 ← 料金はここから確認ください

集客のご依頼はこちら
 ① 登録済みの方 ← お客様IDをお持ちの方
 ② はじめてご利用の方 ← お客様IDをお持ちでない方

※ヤマトボックスチャーター（株）HP

<輸送の流れ>



■申込期限：2025年7月7日（月）

搬入スケジュール	集荷：7月15日(火)～7月18日(金) 搬入：7月22日(火)
搬出スケジュール	搬出：7月25日(金) 配達：7月28日(月)以降 地域によりさらに1-3日かかる場合があります。

※サービス・料金の詳細に関しては、ヤマトボックスチャーター（株）（「2.お問合せ先一覧」(P.3)）にお問合せください。

なお、小口輸送・宅配便(P.19、P.65)については、各自宅配便業者をご手配ください。



(3) 場内荷役作業(フォークリフト、レッカー等)ノトラック貸切輸送

担当：ロジスティード東日本(株)

場内の荷役作業サービス(フォークリフト、レッカー等)をご希望の場合は、「荷役機械使用および作業依頼申込書」にてロジスティード東日本(株)に直接お申込みください。配車の都合上、必ず提出期限までにお申込みください。

※料金等詳細はロジスティード東日本(株)「2. お問い合わせ先一覧 (P.3)」までお問合せください。

スタ
スケ
ジュー
ム

お
問
合
せ
先

交
施
通
設
案
概
内
要

ス
搬
ケ
入
ジ
出
ュー
ム

ブ
ー
ス
装
飾
工
事

設
備
工
事

展
示
・
実
演

危
険
物
品
・
裸
火
・
火
気

各
種
サ
ー
ビ
ス

集
客
・
広
報
活
動

通
輸
関
手
続
き

1. ブース装飾工事フロー



全出展者 提出必須書類

施工依頼の有無に関わらずご提出ください。

装飾施工会社登録書

本登録書は出展者マイページに掲載しています。

提出先：(株)ティ・シー・エス

提出期限：2025年6月13日（金）

ブース装飾工事／レンタル備品の詳細は、各展Webサイトより、日本能率協会の『スマート装飾プラン/レンタル備品のご案内』をご覧ください。

基礎ブース

※基礎ブースについてはP.24をご参照ください。

装飾会社が決まっている

装飾会社が決まっていない

※各展 Web サイトの『スマート装飾プラン』をご覧ください。

スマート装飾プランを
申込む

スマート装飾プランを
申込まない

追加レンタル備品
申込みあり

追加レンタル備品
申込みなし

レンタル備品
申込みあり

レンタル備品
申込みなし

スマート装飾プラン/レンタル備品
申込書提出期限：2025年6月11日（水）

詳細は出展者マイページ 展示ブースの装飾
日本能率協会の「スマート装飾プラン」
をご覧ください。

装飾施工会社登録書をご提出ください。

提出先：(株)ティ・シー・エス

提出期限：2025年6月13日（金）

※スマート装飾プランは、ブース料の他に、お申込みをいただいたプランの料金が別途発生します。また本プランのお支払いが会期前日までに完了していない場合、ブース料金のお支払いが完了していても、本プランサービスの提供ができない場合があります。



2. 装飾施工 会社登録



3. 出展ブースの レイアウト決定

4. 基礎ブース

※出展者マイページ
に動画にてご案内
しています

出展者はブースを装飾施工する会社名を出展者マイページの「装飾施工会社登録書」に入力後・出力して、(株)ティ・シー・エスに直接提出してください。自社で施工される際も必ずご提出ください。

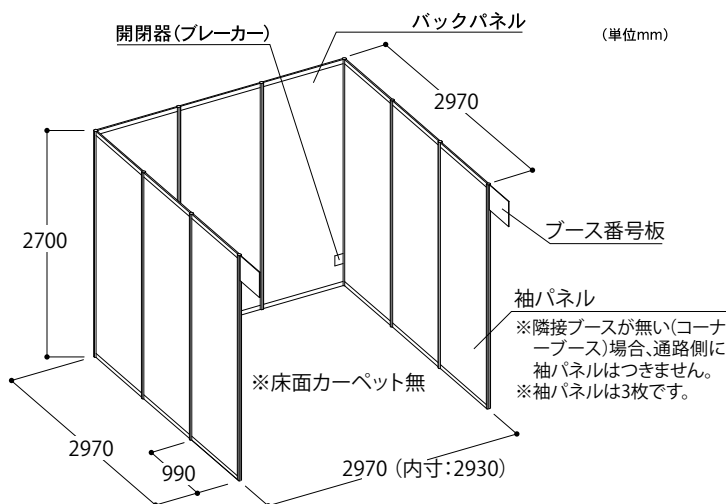
各出展者のブース位置は、出展ゾーン、出展ブース数、過去の出展回数、申込日、実演内容（水・エアーの使用）、床面工事の有無、（アンカーボルト埋め込み）、出展製品、コーナーブース指定権の申込みの有無などを勘案のうえ、会場構成計画に沿って事務局が決定します。

出展料に含まれる基礎ブースは以下の通りです。ただし事務局では出展規模、展示場の状況等により変形したブースを設置する場合があります。

(1) 基礎ブース<スマート装飾プラン以外>

事務局がバックパネル（後壁）、袖パネル（側壁）（白色システムパネル・両面ビニールコーティング・4mm ベニヤ合板）、ブース番号板を施工します。

- ①隣接ブースが無い場合（コーナーブース）、通路側に袖パネルはつきません。
- ②社名板（パラペット）、床面カーペット、棚等のブース内装飾はつきません。
- ③スペースブース（P.25 参照）の場合は、システムパネルは設置せず、4 隅の目印のみとなります。



(2) 電気設備

事務局では「基礎ブース」におけるサービスとして交流単相 100V、1 ブースにつき 300W までの一次側電気工事（幹線工事）を行います。供給幹線をブース内まで配線し、主幹開閉器（ブレーカー）を設けます。P.38 の「(4) 電気工事」をご参照ください。

※供給容量を超える一次側電気工事（幹線工事）、分電盤・コンセント等の二次側電気工事（ブース内工事）と電気使用料は出展者の負担となります。

(注) 給排水・エアー設備の施工については「基礎ブース」には含まれません。

配管工事料金と水道の使用料は出展者の負担となります。

スタ
スケ
ジ
ユ
ー
ル

お
問
合
せ
先

交
施
通
設
案
概
内
要

ス
搬
ケ
入
ジ
ユ
ー
ル

ブ
ー
ス
装
飾
工
事

設
備
工
事

展
示
・
実
演

危
険
物
品
・
火
気

各
種
サ
ー
ビ
ス

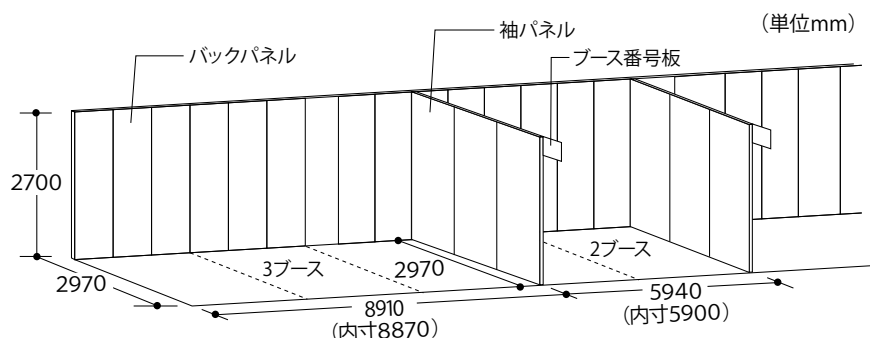
集
客
・
広
報
活
動

通
輸
関
手
入
・
手
続
き

(3) ブースの配置について

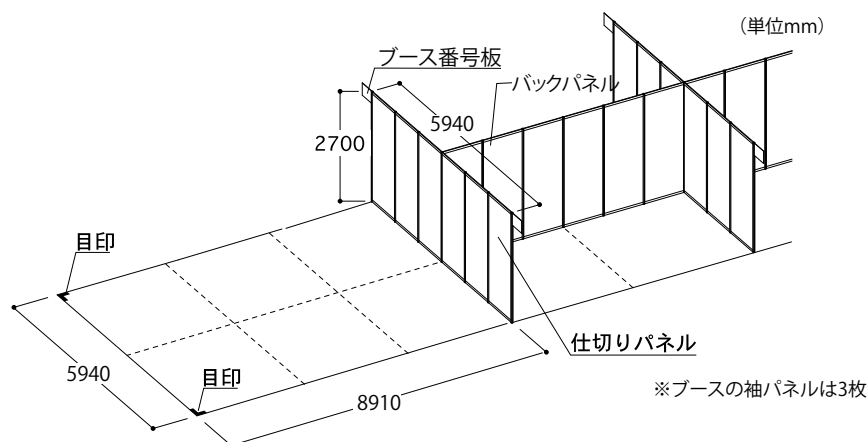
① シングルブース

ブース数が1~5ブースまでの場合は、シングルブース（一列）での配置となります。
（4ブースで「ダブルブース指定権」をお申込みの場合を除きます。）
バックパネルは、背面にブースが無い場合でも外すことはできません。



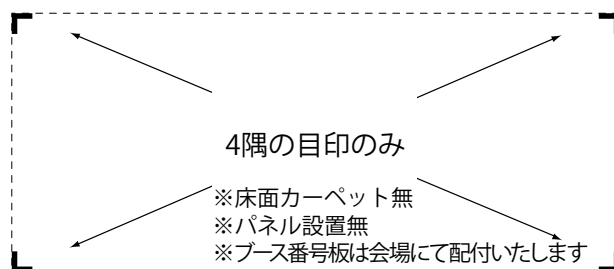
② ダブルブース（2列）

ダブルブースは、6ブース以上からの配置となります。（4ブースで「ダブルブース指定権」をお申込みの場合も対象となります。）
バックパネルは、背面にブースが無い場合でも外すことはできません。



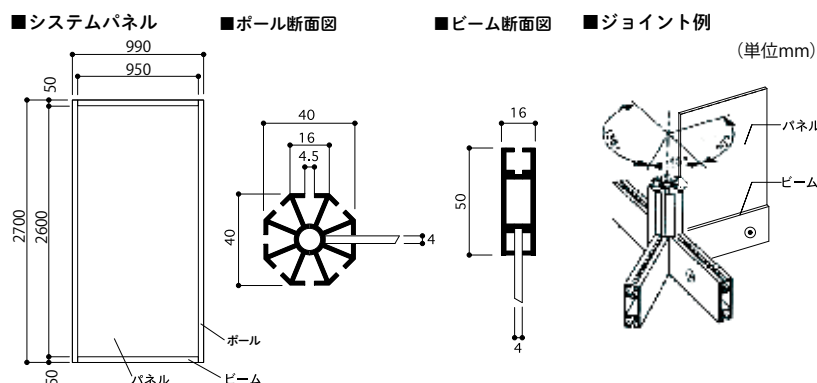
③ スペースブース

スペースブースは、原則10ブース以上からの配置となります。
パネルは設置せず、4隅目印のみで区画表示をします。



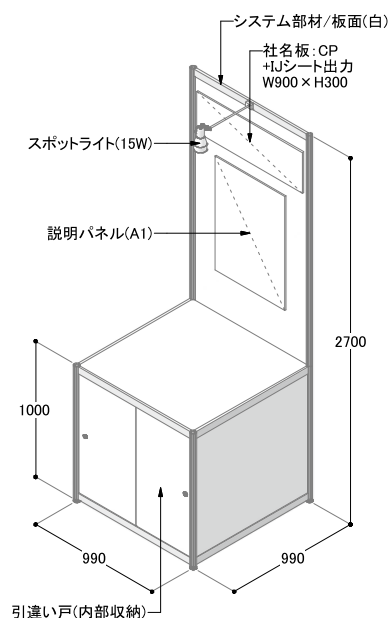
5. 変形ブース

(4) システム部材の名称と基本寸法



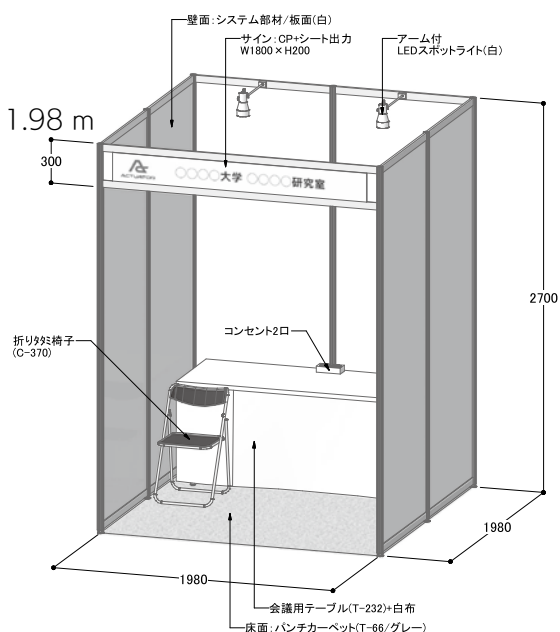
(1) IoT 7つ道具パビリオン

- ・展示台 1 小間 (芯々) :
高さ 1 m × 幅 0.99 m × 奥行 0.99 m
- ・社名版 × 1
- ・スポットライト × 1
- ・パネルチェーン
- ・コンセント 1 口



(2) 日本機械学会パビリオン

- ・展示ブース 1 小間 (芯々) :
高さ 2.7 m × 幅 1.98 m × 奥行 1.98 m
- ・研究室表示 × 1
- ・机 + 白布 × 1
- ・椅子 1 脚
- ・スポットライト 2 灯
- ・100V コンセント

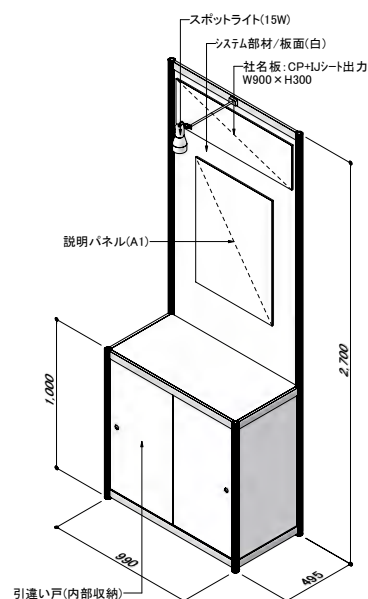


6. 装飾施工規定 (床面工事アンカー ボルト打設他)

※出展者マイページ
に動画にてご案内しています

(3) 電波新聞特別ブース

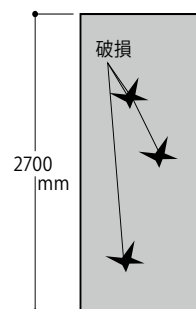
- ・展示台 1 小間 (芯々) :
高さ 1 m × 幅 0.99 m × 奥行 0.495 m
- ・社名版 × 1
- ・スポットライト × 1
- ・パネルチェーン
- ・コンセント 1 口



(1) 施工規定

① システムパネル等の加工禁止

システムパネル、ポール、ビームの切断、釘打ち、穴あけ等の加工を禁止します。万が一、破損した場合は当該出展者へ実費を請求します。



加工等により破損した場合は、実費 16,500 円 (税込) を請求させていただきます

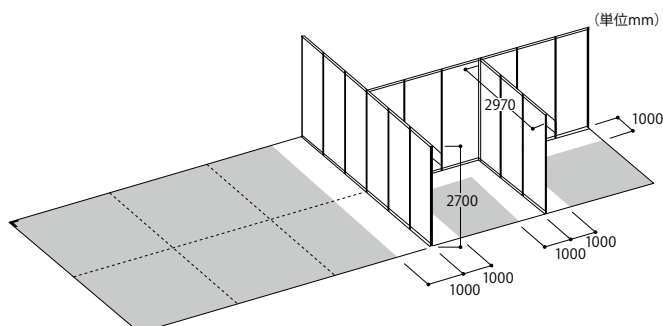
② 高さ制限 (セットバック規定)

出展物、装飾物、表示等の高さは床面から 4.5 m 以下に制限します。(会場施設条件により一部 3.5m 以下)。出展物自体の高さが制限を超える場合は、主催事務局にご相談ください。

スペースブース出展者 (10 ブース以上の出展者) は、陳列設備、装飾、表示等は床面から 5.5m 以下の高さ制限とします。

なお、隣接ブースより 1m の範囲内は、高さ 2.7m 以下に制限します。(隣接ブースが空きブースの場合も含む。) 高さ制限 (セットバック規定) をお守りいただけない場合は、会場において修正または撤去をお願いします。

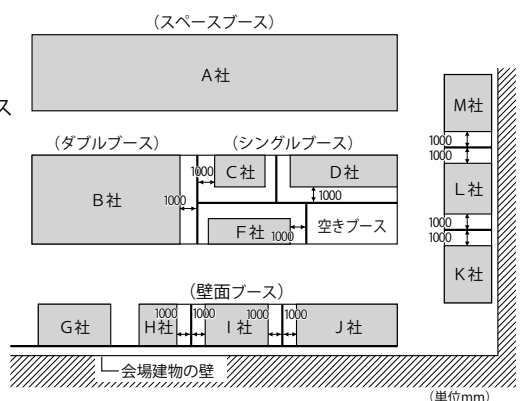
※照明器具、スピーカ等も装飾の一部とし、装飾規定の高さ制限範囲内とします。



※網かけ部分は床面から 4.5m までの高さの装飾物、表示等の設置が可能です。それ以外の場所は 2.7m までの高さに制限します。

〈ブースタイプ別高さ制限〉

※網かけ部分は4.5m以下、
白地部分は2.7m以下
高さ制限緩和エリアスペース
出展者は5.5m以下



③大型装飾・展示物等の設計について

高さ 2.7m 超かつ幅 3m 超の壁状の出展物・装飾物等がある場合は、設計途中で必ずサイズを明記した平面図・立面図を 6 月 13 日(金)までに(株)ティ・シー・エスに提出してください。

※内容により設計変更、2 方向以上の避難経路の確保等をお願いする場合があります。

※防災の都合上、消火器・煙感知器・パッケージ型消火設備・誘導標識等の設備（有料）の設置をお願いする場合があります。

これらの設備には、装飾計画に影響の出るサイズの設備も含まれますので、設計の初段階に必ず(株)ティ・シー・エスに確認してください。

例) パッケージ型消火設備・幅75cm×奥70cm×高さ162cm(100Vコンセント要)

※現場で、当該措置が取られていない場合は、修正・撤去をお願いする場合があります。
高さ 2.7m以上の装飾物に関しては、背面となるバックパネルおよび他社と隣接する面はベニヤ板等の露出はしないよう、表面仕上げ等何らかの処理をお願いします。

④施工図面、重量制限について

事務局では、出展者の搬入出・装飾施工等を円滑に進めていただくために、施工図面、重量物の展示について各出展者の準備内容を確認させていただきます。つきましては、全出展者は「装飾施工会社登録書」を(株)ティ・シー・エスに提出してください。

また、重量制限は、以下となります。

1.重量物について

P.17 ④「重量物の搬入出について」をご確認ください。

＜西 1・2 ホール＞

展示会場の許容荷重は 5t/㎡です。

- ・5t/㎡を超える装飾物、展示物を設置する場合は、事前に(株)ティ・シー・エスにご相談ください。
- ・ピット上およびその周辺部(ピット端より200mmまで)に3tを超える装飾物、展示物を設置する場合も、事前に(株)ティ・シー・エスにご相談ください。
- ・展示会場に進入できる車両は総重量(車両+積載重量)で 45t 以下に制限されています。

＜西 3・4 ホール＞

展示会場の許容荷重は 2t/㎡です。

- ・2t/㎡を超える装飾物、展示物を設置する場合は、事前に(株)ティ・シー・エスにご相談ください。
- ・ピット上およびその周辺部(ピット端より200mmまで)に1tを超える装飾物、展示物を設置する場合も、事前に(株)ティ・シー・エスにご相談ください。
- ・展示会場に進入できる車両は総重量(車両+積載重量)で10t未満に制限されています。



提出書類

スタ
スケ
ジ
ユ
ー
ル

お
問
合
せ
先

交
施
通
設
案
概
内
要

ス
搬
ケ
入
出
ユ
ー
ル

ブ
ー
ス
装
飾
工
事

設
備
工
事

展
示
・
実
演

危
険
物
品
・
火
気

各
種
サ
ー
ビ
ス

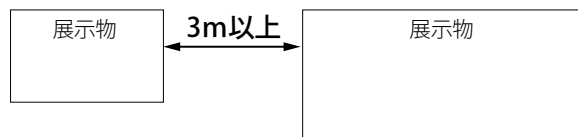
集
客
・
広
報
活
動

通
輸
関
入
手
続
き

<アトリウム>

- ・アトリウムの許容荷重は 0.36t/㎡です。
- ・車両進入はできません。

展示物単体重量が 2t 以上 6t 以下の場合は、隣り合う展示物との間隔が 3m 以上必要になります。



2.展示物設置時の制限

<西 1・2 ホール>

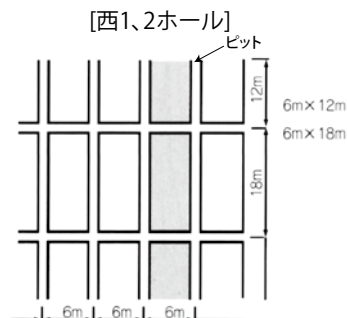
- ・吊り上げクレーンは 45t ラフタークレーン以下とします。
- ・ピット蓋上にはアウトリガーベースや重量車両（トレーラー等）を載せないでください。
- ・サイズ別アウトリガーベースの養生方法は P17 ⑤を参照ください。

<西 3・4 ホール>

- ・吊り上げクレーンの乗り入れはクレーン付き中型トラック（ユニック等）以下とします。
- ・ピット蓋上にはアウトリガーベースや重量車両（トレーラー等）を載せないでください。
- ・アウトリガーベースは直接床面に置かず、養生をした床面に乗せてください。

3.設置上の制限

展示ホールの床は、次のようなピットに囲まれた「区画」に分けられ、区画ごとに展示物総重量の制限があります。（西 3、4 ホールを除く）



※西 3、4 ホールについては、2t を超える場合、(株)ティ・シー・エスに事前にご相談ください。

各区画ごとの総重量制限は次の通りです。この重量を超える展示がある場合は、事前にご相談ください。

設置方法	最大積載荷重		
	6m×18m区画	6m×12m区画	6m×10m区画
べた置き(均等荷重置き) 	80 t	50 t	40 t
支柱置き(集中荷重置き) 	60tまで かつ 1支柱8tまで	35tまで かつ 1支柱8tまで	30tまで かつ 1支柱8tまで
*ピットの上には支柱を立てないこと			

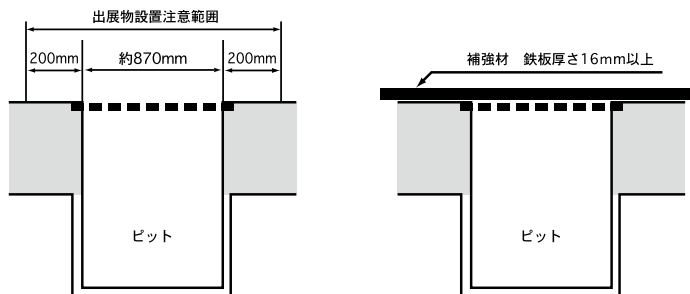
4.ピット桝内およびその周辺部の制限

<西 1・2 ホール>

- ・ピット桝およびその周辺部（ピット端部から 200mm まで）の範囲内で展示物の全重量を支えることや、ピット上で集中して荷重を受けることはできません。ただし、3t/㎡未満の荷重は別とします。
- ・ピットおよびその周辺部に単体の総重量が 3t 以上の展示物等が載る場合は次図の要領で補強を行ってください。

<西 3・4 ホール>

- ・ピット桝およびその周辺部（ピット端部から 200mm まで）の範囲内で展示物の全重量を支えることや、ピット上で集中して荷重を受けることはできません。ただし、1t/㎡未満の荷重は別とします。
- ・ピットおよびその周辺部に単体の総重量が 1t 以上の展示物等が載る場合は次図の要領で補強を行ってください。



⑤天井構造の原則禁止と設計承認

ブース内に天井および屋根をつけることは、消防設備等の機能障害（スプリンクラー設備および放水銃の散水障害、自動火災報知設備の感知器および走査型火災検出器の感知障害、避難誘導灯の視認障害）となりますので、原則禁止します。ただし、遮光、遮音、断熱、防塵または、照明器具、クーラー等を天井に取付けなければ展示物品の持つ機能が説明できない場合は、事前に相応の代替措置の指導を受け、安全性が確保された場合は認められます。

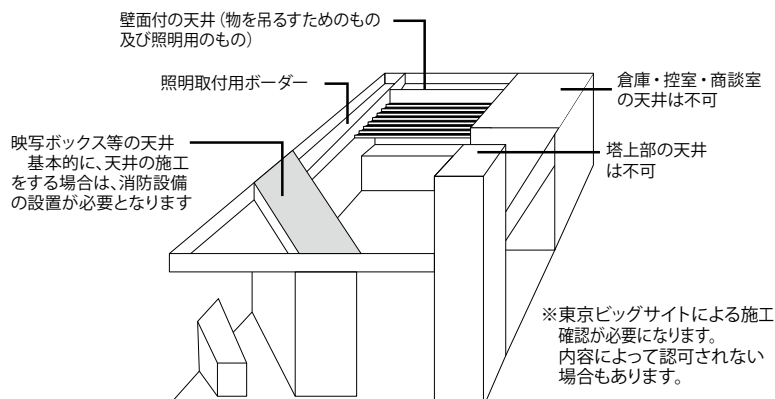
ご希望の出展者は、**平面図・立面図を 6 月 13 日(金)までに(株)ティ・シー・エスに直接提出してください。**提出された平面図・立面図は一括して東京ビッグサイトへ提出し、施工確認を行います。

内容により、消火器・煙感知器・パッケージ型消火設備・誘導標識等の追加設置（有料）をするよう指導される場合があります。

これらの設備には、装飾計画に影響の出るサイズの設備も含まれますので、設計の初段階に必ず**(株)ティ・シー・エス**に確認してください。

例) パッケージ型消火設備: 幅75cm×奥70cm×高さ162cm(100Vコンセント要)

天井構造の規制例



⑥ 2 階建て装飾の原則禁止と設計について

2 階建て装飾は原則として禁止します。

ただし、展示上不可欠なもので安全対策ならびに防災対策が十分に整備され、かつ構造上安全が確認された場合のみ実施可能となります。必ず設計初段階において平面図・立面図を 6 月 13 日(金)までに(株)ティ・シー・エスにご提出ください。

消防署との打合せの結果、消火器・煙感知器・パッケージ型消火設備・誘導標識等の追加設置（有料）をするよう指導される場合があります。

これらの設備には、装飾計画に影響の出るサイズの設備も含まれますので、設計の初段階に必ず(株)ティ・シー・エスに確認してください。

例) パッケージ型消火設備: 幅75cm×奥70cm×高さ162cm(100Vコンセント要)

⑦ スペースブースの設計について

スペースブースを装飾・施工する場合は、設計途中で必ずサイズを明記した平面図・立面図を 6 月 13 日(金)までに(株)ティ・シー・エスにご提出ください。内容により設計変更を求める場合があります。

⑧ 全面パネルの禁止と設計について

4 ブース以上のダブルブースおよびスペースブースの装飾に関し、全面パネルで覆うことを禁止します。

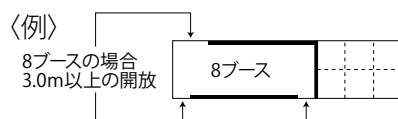
レイアウト上パネルを設置せざるを得ない場合は、下記をご確認のうえ、必ず平面図・立面図(サイズを明記したもの)を 6 月 13 日(金)までに(株)ティ・シー・エスに提出し、承認を得てください。

※見通しならびに二方向避難等の出入口を確保するため、パネルを開放してください。
※袋小路にならない装飾設計をお願いします。

■ 4 ブース以上のダブルまたはスペースブースの場合

※各辺の 25%以上を開放すること(左右・中央どちらでも構いません)

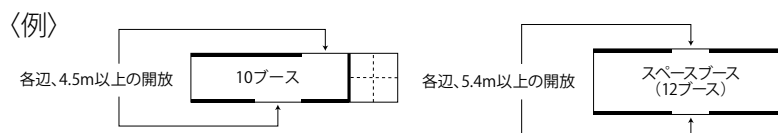
※全面パネル禁止(会場の壁面に面している、または隣接ブースがあるパネルのみ全面パネル可)



■ 辺の 1 辺が 12m 超の場合

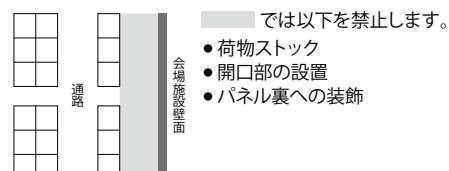
※各辺の 30%以上を開放すること(左右・中央どちらでも構いません)

※全面パネル禁止(会場の壁面に面している、または隣接ブースがあるパネルのみ全面パネル可)



⑨ 壁面沿いブースにおける禁止事項

会場壁面沿いブースの背面パネルの取り外しや開口部の取り付け、パネル裏面への装飾およびブース裏への荷物のストックは禁止します。





⑩造作物・出展物の固定

ブース造作および出展物は地震等により転倒・落下・移動がないよう、確実に固定してください。不完全な場合は撤去していただきます。なお、不明な点がありましたら、事前に図面等の資料を(株)ティ・シー・エスに提出し相談してください。

⑪床面工事（アンカーボルト打設）

床面工事（アンカーボルト打設）を行う場合は出展者マイページの「床面アンカーボルト工事許可申請書」に工事箇所を●印で示した平面図1部を添付し、(株)ティ・シー・エスに直接提出してください。一括して東京ビッグサイトに施工許可申請をします。

申請書を提出しても、会場施設の構造上、作業ができない場合もありますのであらかじめご了承ください。

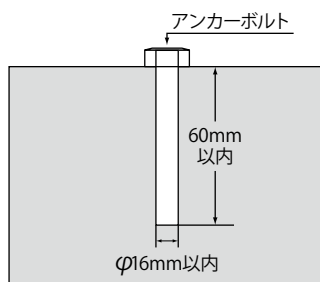
※打設は自社にて行ってください。

床面アンカーボルト工事とは

出展物や装飾物を固定するためのボルトを床面コンクリートに埋め込み転倒・移動・浮遊を防止するための工事。

■床面工事規定（ホールインアンカー打設）

- アンカーボルトの深さは60mm以内（ドリル径17mm以内）、太さは16mm以内の芯棒打ち込み式オールアンカーのみとします。



- 東展示ホールガレリア側低天井部、床面ピット蓋部分およびピット内への打設は禁止します。
- ピットから200mm以上離して打設してください。
- サッシ、壁面、柱面に穴をあけることを禁止します。
- 床面アンカーボルト以外の一切の直接工作（掘削、はつり等）は禁止します。
- コンクリート釘・ドライピット鉋・グリップアンカー・ケミカルアンカー・コンクリートビスなどオールアンカー以外のものを打ち込むことを禁止します。
- 床面アンカーボルト工事を行った場合、アンカーボルトは水平面までサンダー等で切断してください。ハンマーによる打込みや、ガス熔断、引抜きは禁止します。
- 原状回復できていない場合は、修復に発生した費用を会期終了後に請求します。

■床補修負担金

床面アンカーボルト工事を行なう場合、下記床補修負担金を徴収します。現場で追加工事を行った場合は、(株)ティ・シー・エスに報告してください。床補修負担金を追加請求します。

床補修負担金	アンカーボルト 1本（φ16mm以下）につき	1,100円（税込）
申請手数料	1申請につき	550円（税込）

※事前申請がなく当日打設された場合は、別途請求させていただきますのでご注意ください。

⑫作業用電源

展示会場内の壁コンセントの使用は禁止します。

⑬ 施工図面の提出について

下記に該当する場合は、施工図面（平面図・立面図）の提出をお願いします。

1. 出展ブースがスペースブースである
2. 装飾物・出展物の高さが 2.7m を超える
3. 天井構造・二階建構造に当たる装飾がある
4. 通路面を覆う形の施工を計画している
※「⑧ 全面パネルの禁止と設計について」(P.31) の項目を確認ください
5. 床面工事（アンカーボルト打設）
※アンカーボルトの工事位置を示した平面図を提出ください。
6. その他施工についてお問合せのある場合

提出先：(株)ティ・シー・エス e-mail：tf2025@t-c-s.co.jp

提出期限：6 月 13 日(金)

※サイズの入った図面を提出ください。

※ファイル名およびメールタイトルに「ブース番号」および「出展者名」を入れてください。

〈例〉5F10_TCS_ 施工図面

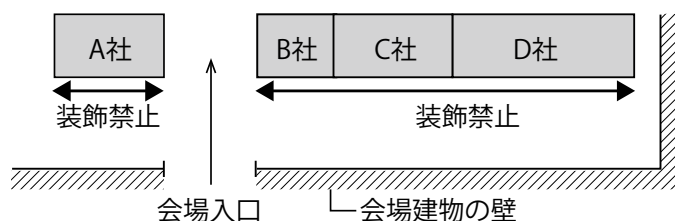
(2) 装飾規定

① 旗・のぼり

旗・のぼり等を使用する際は、防災性能を有するものとし、床面から 4.5m 以下（会場施設条件により、一部 3.5m 以下）の高さにしてください。ただし、隣接ブースから 1m の範囲は、高さ 2.7m 以下にしてください。また、ブースからはみ出すこと、隣接するブースの支柱に固定具を取り付けることを禁止します。本規定に抵触する場合は、撤去をお願いします。

② 背面システムパネルの裏側への装飾禁止

会場壁面に配置されているブース、また自社ブースの背面に他社ブースが無い場合であっても、背面システムパネルの裏側への装飾を禁止します。自社ブースの内側のみ装飾が可能です。



③ ブース外へのはみ出し禁止

- ・装飾物や出展物および説明員等がブースの枠外にはみ出ることを禁止します。
また、通路上に看板や標示等を設けることを禁止します。
- ・装飾物や出展物を会場の天井、柱、壁等、既存の設備から吊下げたり、立て掛けたりすることを禁止します。

④ 会場施設・他出展者施設等を破損した場合

会場施設・基礎ブース・他社の装飾および出展物などを破損した場合は、理由の如何に関わらず破損した本人に責任をおとりいただきます。

⑤ 投影の禁止

会場の壁面、天井、共用の通路等に文字・映像等を投影することを禁止します。

⑥ 会期中の模様替えの禁止

会期中に展示設備および装飾の模様替えをすることを禁止します。

7. 消防法に基づく 装飾資材の 防災規制

⑦ 消防用設備・防災設備

- ・消防設備等の機能障害（スプリンクラー設備および放水銃の散水障害、自動火災報知設備の感知器および走査型火災検出器の感知障害、避難誘導灯の視認障害）となる場合は、所轄消防署より消火器・無線式感知器・パッケージ型消防設備等の設置を命じられる場合があります（有料）。

これらの設備には、装飾計画に影響の出るサイズの設備も含まれますので、設計の初段階に必ず(株)ティ・シー・エスに確認してください。

例) パッケージ型消防設備: 幅75cm×奥70cm×高さ162cm(100Vコンセント要)

- ・消火器、屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、自動火災報知設備、非常ベル、誘導灯等を装飾物等により隠ぺいすることを禁止します。消防用設備・防災設備等の付近に障害となる陳列、工作物、その他物品を置くことを禁止します。

⑧ ゴミ・残材の処分について

装飾施工の際に生じたゴミ・残材等は出展者の責任において必ずお持ち帰りください。

⑨ ヘルメットの着用

搬入出期間中は、事故防止のため、ヘルメットを必ず着用し、あご紐等で固定してください。

高所作業もしくは、脚立作業時にはヘルメットの着用が必須となっております。また、高所作業台等を使用の場合は、安全帯を着用してください。

消防法に基づき、展示場において防災対象物品を使用する場合、防災性能を有するものを使用することが義務づけられています。展示用合板、カーペット、カーテン等の布類、人工芝、シート類は防災性能を有し、**防災ラベル**が貼付されたもの以外は使用できません（吹付け加工は防災基準に合格しないため不可）。

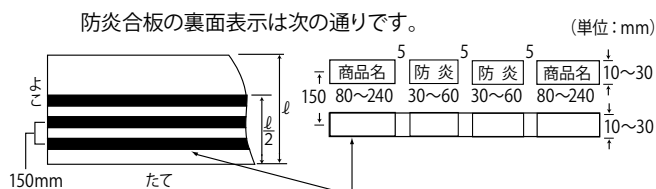
搬入期間中に消防署員による検査を実施いたします（消防査察）。その際「**防災ラベルの表示がない**」など、**防災性能の確認ができないものは使用することができません**。下記項目について完全を期してください。

(1) 防災合板

展示会場内の展示用合板、繊維板は厚さに関係なくすべて**防災合板**を使用してください。**表面に「防災」と書いたラベルが貼付され、裏面に5本の赤線が表示されているもの以外は使用できません**。



彩色は、地を白色、文字「防災」を赤色、他の文字および横線は黒色。



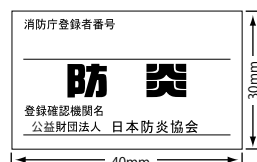
(注) ①「防災」の文字は、省令別表第1の2の2の様式によること。

②文字の色は「赤色」とする。

③裏面の形状が平滑でないもの（たとえばハードボード類）に限って幅1cmの赤色の線にかえることができる。

(2) 防災カーペット

展示会場内で使用する敷物（カーペット等）は必ず防災処理加工済の防災カーペットを使用し、通路から見える所に防災表示を貼付してください。防災処理加工が行われていない場合や防災表示がない場合は撤去します。



彩色は、地を白色、文字「防災」を赤色、他の文字および横線は黒色。

(3) その他の物品

- ① カーテン、幕類、クロス、布紙、その他の装飾材料で可燃性のものはすべて浸漬加工の防災処理済ラベルの付いたものを使用してください（防災物品）。防災ラベルは公益財団法人日本防災協会発行のものに限ります。
- ② 防災合板に厚い布やひだのある紙類を貼付する場合、布・紙についても防災性能を有するものを使用してください。ただし薄い布・紙（ポスター等）を防災合板に全面密着して使用することは認められます。
- ③ 防災二次加工では、繊維に薬液をしみ込ませることにより防災加工を施すため、綿、麻等の天然繊維やレーヨン等の液体が繊維の間に入り込む素材でなければ防災効果は得られません。そのため、布製品のうち浸漬による防災処理のできないアクリルやポリエステルを20%以上含む製品は展示会場内では使用できません。
- ④ 火花を発する設備はカーペット上での実演を禁止します。
- ⑤ 発泡スチロール等の石油化学製品（ウレタン、アセテート、ポリエステル、ナイロン、アクリル、燃えやすい化学繊維、ホンコンフラワー等）は防災性能を与えることが困難なため展示会場内では使用できません。
- ⑥ 海外製品の場合も、日本で防災認定を受けた物品以外は使用できません。

8. レンタル備品

会期中、応接セット、机、椅子、植木、消火器等のレンタルを希望する場合は、別冊展示ブースの装飾「スマート装飾プラン」内レンタル備品のご案内を参照してください。

9. その他 遵守事項

- (1) 出展者は当手引以外の事項について、出展規定（「出展申込書（契約書）」裏面）および事務局が出展者説明会において説明する内容を遵守するものとします。
- (2) 装飾・施工規定において、出展者および出展者より依頼された企業が当手引の規定に違反し、事務局からは是正するよう通知されたにも関わらず、これに従わない場合は、事務局は自ら出展者の費用負担で、その違反物の撤去その他の措置をとることができるものとし、出展者はこれに対し、事務局に異議を述べたり請求したりすることはできません。
（出展規定第25条「装飾・施工」参照）

--	--

スケジュール
お問合せ先
施設通案内要
搬入スケジュール
ブース装飾工事
設備工事
展示・実演
裸火（火気）・危険物品
各種サービス
集客・広報活動
輸出入・手続

1. 電気工事



提出書類

全出展者 提出必須書類

お申込みプランによって、申込手順（提出書類）が異なります。

電灯・電力供給申込書

or

スマート装飾プラン申込書

本申込書は出展者マイページに掲載しています。

提出先：飯田電機工業（株）

提出期限：2025年6月13日（金）

提出先：（株）ティ・シー・エス

提出期限：2025年6月6日（金）

基礎ブース

開閉器（ブレーカー）1箇所のみブースに含まれます。
※分電盤・コンセント等は各社で手配ください。

「電灯・電力供給申込書」を
飯田電機工業（株）へ提出

※「電灯・電力供給申込書」は、
電気を使用しない出展者も
「電気を使用しない」欄にチェック
をして必ず提出してください。

スマート装飾プラン

一部電気工事費・使用料を
含んだプランです。

「スマート装飾プラン申込書」を
（株）ティ・シー・エスへ提出

詳細は別冊「展示ブースの装飾・スマ
ート装飾プランのご案内」を参照。
※スマート装飾プランをお申込みの
方は「電灯・電力供給申込書」を
提出する必要はありません。

(1) 電気幹線工事担当会社

事務局が行う電気幹線工事は飯田電機工業（株）が担当します。申込手続きおよび電力事情等について不明な点がございましたら、飯田電機工業（株）にお問合せください。

(2) 展示場内の一般照明

展示場の一般天井照明の平均照度は 600 ルクスです。出展物の展示および展示施設の設営にあたっては、これを考慮のうえ工事を行ってください。

※白熱灯など熱を持つアームスポットライトの場合は、火災の原因になりますので、周囲のすぐ近くに物を置かないようにしてください。

(3) 電気使用申込み手続き

① 基礎ブース：出展者マイページの「電灯・電力供給申込書」を飯田電機工業（株）へ提出。

※電気を使用しない場合も「電気を使用しない」欄にチェックをして必ずご提出ください。

② スマート装飾プラン：「スマート装飾プラン申込書」を（株）ティ・シー・エスへ提出してください。

※スマート装飾プランをお申込みの方は「電灯・電力供給申込書」を提出する必要はありません。

※指定期日までに上記提出がない場合は所要電力計画に含まれないため電力の供給ができません。また、会場全体への電力供給に関わるため、送電開始（7月22日（火）10：00 予定）後の電気容量の変更はできません。



提出書類

スケジュール

お問合せ先

交通設
案概要ス搬
ケ入
ジ出
ユー
ルブ
ー
ス
装
飾
工
事設
備
工
事展
示
・
実
演裸
火
災
火
気
・
危
険
物
品各
種
サ
ー
ビ
ス集
客
広
報
活
動通
輸
関
出
入
手
続
き

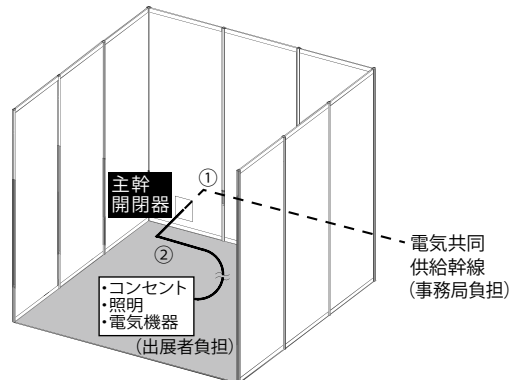
(4)電気工事

<事務局が行う電気工事>

- ・事務局では「基礎ブース」におけるサービスとして、交流単相 100V、1 ブースにつき 300W までの一次側電気工事（幹線工事）（下図参照）を行います。事務局より各出展者のブースまで配線し、主幹開閉器（ブレーカー）をつけてお渡します。
- ・2 ブース以上の場合も、原則として主幹開閉器（ブレーカー）は 1 箇所となります。事務局が行う電気工事は**飯田電機工業(株)**が担当します。

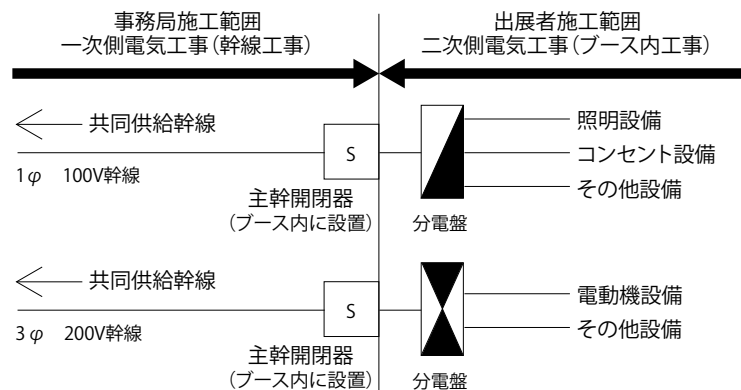
<出展者側で行う電気工事>

事務局が設置した主幹開閉器（ブレーカー）以降の二次側電気工事（ブース内工事）は、出展者の手配で準備してください。分電盤、コンセントなどの二次側電気工事にかかる費用と電気使用料は出展者の負担となります。



※ 1 ブースにつき300Wを超える幹線工事、分電盤・コンセントなどの二次側電気工事と電気使用料は、出展者の費用負担となります。

--- ① 一次側電気工事(事務局負担)
— ② 二次側電気工事(出展者負担)



一次側電気工事（幹線工事）について

- ※1 ブースにつき 300W を超える一次側電気工事（幹線工事）が必要な場合は、P.39 の「(5) 電気の供給限度と工事負担」をご参照ください。
- ※「スマート装飾プラン」では、1 ブースにつき 300W を超える一次側電気工事（幹線工事）や二次側電気工事（ブース内工事）、電気使用料（上限あり）、その他装飾がパッケージされたサービスをご用意しています。
- ※交流単相 200V、交流三相 200V を希望する場合は、1.0kW からのご用意となります。

(5) 電気の供給限度と工事負担

交流単相 100V、1 ブースにつき 300W までの一次側幹線工事は事務局負担にて行います。供給限度を超えて電力を使用する場合の幹線工事は、下記の通り出展者の負担となります。

※「基礎ブース」で引き渡した出展者は、交流単相 100V、1 ブースにつき 300W の供給容量を差引き算出します。

※「スマート装飾プラン」で引き渡した出展者は、各プランの供給容量を差引き算出します。

幹線工事料金

差引容量	料金（税込）
1.0kW まで	7,700 円
2.0kW まで	15,400 円
3.0kW まで	23,100 円
4.0kW まで	30,800 円
5.0kW まで	38,500 円
以降 1.0kW 増毎に	7,700 円

(6) 電気使用料金

電気使用料金は下記の通りお申込みワット数より算出されます。

※スマート装飾プラン申込みの場合も供給容量を超える電気を使用した場合は電気使用料金が発生します。

電気使用料金（税込）	1,584 円 / 1 kW（搬入日 1 日 + 会期 3 日間）
------------	-----------------------------------

(7) 電気工事・電気使用料 支払い方法

- ・電気工事料金および電気使用料金は、本展開催終了後、飯田電機工業(株)より請求します。内容をご確認のうえ、直接お支払いください。
- ・海外出展者や料金が少額の場合は飯田電機工業(株)が会期中に出展ブースに伺います。会期中に現金でお支払いいただくことも可能です。

(8) 電気方式

供給電気方式は下記の通りです。下記以外の特殊電圧は供給できませんのでご注意ください。

種類
交流単相 / 100V / 50Hz
交流単相 / 200V / 50Hz
交流三相 / 200V / 50Hz

(9) 電気工事施工上の注意

- ① 電気工事を行うすべての作業者は、作業中必ず電気工事士法に基づく電気工事士等の免状を携帯してください。
- ② 電気用品は経済産業大臣の型式承認を受けたマーク入りのものを使用してください。
- ③ ネオン・フラッシュの使用は禁止します。
- ④ ブース内の電気設備のスイッチには必ず漏電ブレーカーを使用してください。

- ⑤ 100 V 電気設備工事では、1 台が 15 A 以上の器具の配線は 1 回路ごとに分岐し、その他は 15 A 以下ごとに分岐スイッチを設けてください。
- ⑥ 照明器具や機器の配線に際しては、F ケーブル以上の電線を使用してください。
コードの流し引きや接続器なしにコードを接続しないでください。
- ⑦ 白熱電灯や抵抗器など発熱する機器は、可燃材と接触したり、可燃物を加熱したりする恐れのないようにしてください。また、来場者に危険がおよばないよう機器の配線に注意してください。
- ⑧ 電気工事検査は経済産業省令電気設備技術基準および火災予防条例に照らし実施します。
- ⑨ 施工にあたっては人体または財物の損傷、その他事故防止に注意を払ってください。特に感電事故や火災には十分注意してください。
- ⑩ 出展者側で施工するブース内の電気工事はすべて会期前までに完了してください。会期中の電気配線工事は認められません。
- ⑪ 施工中・撤去中にコンセントを使用する際は、会場内の仮設分電盤コンセントをご使用ください。
- ⑫ 電気設備の取扱いおよび管理について
 - ・ドラムリールは絶対に巻いたまま使用しないでください。
 - ・ドラムリールの定格電流を必ず確認のうえ、使用してください(本体のシールに記載)。
 ※当該会場においてドラムリールの上記状態の使用を原因とする火災事故発生を受け、⑫を記載しています。
- ⑬ 電線の接続は、スリーブまたは圧着端子を使用してください。
- ⑭ 電線の接続部(充電部)は、電気絶縁用テープや自己癒着テープ等で絶縁処理をしてください。

(10) 場内への変圧器の持込み

異電圧を必要とする機器の実演のために、変圧器(対トランス他)等を設置する場合、電気事業法、消防法などの関連法規規制があります。所轄の消防署や電気主任技術者から、機器の構造・設置位置・電気容量・消火設備等について指導を行っております。事前に設置場所について装飾会社や電気工事会社と打合せを行ってください。なお、規制内容等の詳細については**飯田電機工業(株)**へ直接お問合せください。

(11) ブース内への電気供給期間

期日	電気供給期間
7/22 (火)	10:00 ブース内送電開始～17:00 (予定)
7/23 (水)	9:00～17:00
7/24 (木)	9:00～17:00
7/25 (金)	9:00～17:15 (送電停止)

※送電開始時間より前に機械の調整/試運転のために電気供給を必要とする場合は可能な範囲で供給しますので、「**電灯・電力供給申込書**」に、その旨お書き添えください。

※夜間通電は原則として行っておりません。製品上やむを得ず夜間通電を必要とする場合は「**電灯・電力供給申込書**」に必ずその旨お書き添えください。



(12)保護装置

電源異常および事故による停電や電圧降下により、実演上の支障や装置等の損傷が生じた場合、事務局ではその責任を負いません。出展者は事故防止のため十分な保護装置を施してください。

(13)漏電ブレーカー

水回りで電気を使用する場合、水と電気を使用する機械などは、機器容量に合致した漏電ブレーカーを分電盤の主幹開閉器または分岐開閉器に取り付けてください。

(14)開催期間中の保守

開催期間中は電気保守要員が会場内に常駐しております。ブース内で電気事故などが発生した場合はただちに通報してください。

■電気工事に関するよくある質問 (F.A.Q.)

Q: 申込容量がわかりません。

A: ブースで使用する電気製品の消費電力を調べ、その合計ワット数が申込容量となります。詳しくは、機器の裏などの表示や仕様書などで確認してください。

Q: 一次側電気工事（幹線工事）とは何ですか？

A: 会場の電源より各ブースまで電気を供給するための工事です。電気供給は、ブース内にメインスイッチボックスを設置し、スイッチを上げることで送電されます。この工事は、事務局から指定された飯田電機工業(株)が行います。

Q: 一次側電気工事（幹線工事）の申込みをすれば、電気器具は使えますか？

A: 使用できません。二次側電気工事が必要です。

Q: 二次側電気工事（ブース内工事）とは何ですか？

A: 一次側電気工事（幹線工事）で設置したメインスイッチボックスから分電盤を設置して、コンセントや照明などを接続する工事です。この工事は、電気工事士資格のある者が行わなければなりません。出展者指定の電気工事会社（装飾会社）でもかまいません。

Q: 申込容量を超えて電気を使用した場合どうなりますか？

A: 申込んだ容量しか電気は供給されません。それ以上の電気器具を使用した場合は、ブレーカー（分電盤）のスイッチが落ち、ブース内で電気が使えない状態になります。超過している器具をコンセントから外すなどし、申込分の容量にしてからスイッチを戻せば、再び使用できます。このような状況を防止するため、容量を正確に計算してお申込みください（現場での容量の増量は大変難しいです）。

Q: スポットライトを申込んだ場合、個数分のコンセントも申込みが必要ですか？

A: スポットライト分のコンセント申込みは不要です。取付工事、撤去工事が含まれております。ただし、出展者で持込みになったスポットライトにはコンセントの申込みが必要です。

Q: スポットライトやコンセントの位置は、自分たちでも動かせますか？

A: 危険です。展示会場に飯田電機工業(株)の担当者が常駐していますので、同社で設置した器具については、飯田電機工業(株)までご依頼ください。ただし、他電気工事会社による施工の場合は、そちらへご依頼ください。

Q: 照明器具の種類は何がありますか？

A: 「レンタル備品のご案内」を確認ください。ご案内以外の照明器具をご希望の場合は飯田電機工業(株)まで問合せください。

Q: 照明はどれくらい設置すれば良いでしょうか？

A: 1 ブースで、蛍光灯 1~2 灯、スポットライト 4~6 灯位が目安です。展示商品やレイアウトにも関係します。展示会場に飯田電機工業(株)の受付がありますので、実際のブースの明るさなど見てから追加することも可能です。

Q: (海外製品など) 220V は供給可能ですか？

A: 会場の電気供給は 200V までとなります。220V の電気供給は変圧器(別料金)の設置が必要となります。

Q: (海外製品など) プラグの形式が日本の形式と異なります。

A: プラグの写真を FAX かメールで飯田電機工業(株)に送付してください。アダプターを用意しますが、場合によっては有料になります。

2. 水道・エアー配管工事



Q: 見積りは出せますか？

A: 「電灯・電力供給申込書」に「見積り希望」と記入してください。担当者より回答します。

Q: 提出期限を過ぎてからの申込内容の変更は可能ですか？

A: 会期2週間くらい前までなら変更可能です。ただし、状況によって変更できない場合もあります。

Q: 図面の書き方がわかりません。

A: 平面図で、プレーカー（スイッチボックス）の位置や注文の照明器具、コンセントの設置位置等をご記入ください。

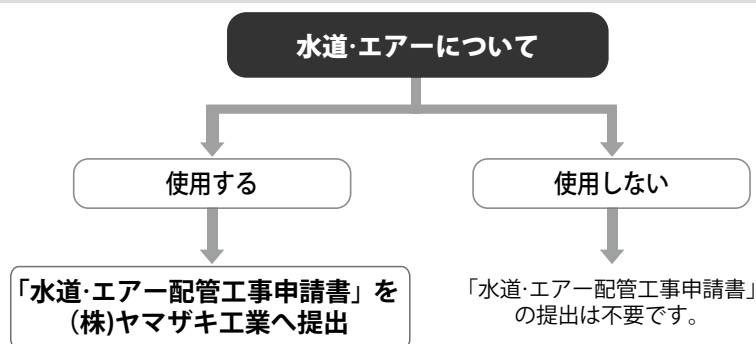
Q: プレーカーや分電盤の大きさはどのくらいですか？

A: 容量・回路数によって大きさが異なります。使用容量を確認したうえで、飯田電機工業(株)から連絡します。

該当者 提出必須書類

水道・エアー配管工事申込書

本申込書は出展者マイページに掲載しています。
提出先：(株)ヤマザキ工業
提出期限：2025年6月13日(金)



(1) 水道・エアー配管工事申込み手続き

事務局が行う水道・エアーの一次側工事（幹線工事）は(株)ヤマザキ工業が担当します。

水道・エアーの配管工事が必要な場合は、「水道・エアー配管工事申込書」を(株)ヤマザキ工業に提出してください。

提出期限までにお申込みが無い場合は、供給できません。

※会場内の水道や給湯室からの給水はご遠慮ください。

(2) 水道配管工事



①「水道・エアー配管工事申込書」に、1日あたりの水道使用量（m³）を明記してください。また、平面図に配管工事内容、設置位置、寸法を記入し、提出書類とともに提出してください。

②給排水一次側工事（幹線工事）の元栓は原則供給管に最も近いブース袖に設置します。元栓位置について特に希望のある場合は、「水道・エアー配管工事申込書」にブース内略図を添付して指示してください。ただし給排水二次側工事（ブース内工事）扱いになります。

③工事費用は使用料と合わせて、会期終了後に、(株)ヤマザキ工業より請求します。

給排水一次側工事（幹線工事）料金（水道使用料金は含みません）

圧力	給／排水管	料金（税込）	内訳
2.0～4.0kg/cm ² 程度	(給水管) 13mm・20mm (排水管) 40mm・50mm	93,500 円	・一次側配管設置費 ・給水・排水管(申込口径)各 1 ケ所 ※熱湯排水別途相談 ・量水計(メーター)およびバルブ各 1 個
	(給水管) 25mm ～ (排水管) 40mm・50mm	99,000 円 ～	・撤去工事費 ・ピット清掃負担金 ・一次側配管廃棄処理費

水道使用料金（税込）	941 円/m ³
------------	----------------------

※給排水二次側工事（ブース内工事）は、各出展者が手配した配管工事会社で行っていただくことも可能です。（株）ヤマザキ工業でも承ります。料金等詳細は、各配管工事会社にお問い合わせください。

（株）ヤマザキ工業が給排水二次側工事（ブース内工事）を行った場合の参考価格 *

圧力	給／排水管	料金（税込）	内訳
2.0 ～ 4.0kg/cm ² 程度	(給水管) 13 φ (排水管) 40 φ～50 φ	55,000 円	給水・排水管 各 10m で算出

*料金は配管の位置、距離、工事方法、設計などによって異なりますので、（株）ヤマザキ工業へご相談ください。

④水道供給時間については、本手引 P.45 をご確認ください。

<水道配管における注意事項>

- ①電気ピットへの配管工事は禁止しておりますのでご注意ください。
- ②やむを得ず配管がブース内や通路を横断する場合がありますのであらかじめご了承ください。二次側配管工事（ブース内工事）は安全管理上、床上がり配管のみとなります。
- ③防火設備の障害および来場者のつまずき事故などが発生しないよう、施工、養生は注意して行ってください。
- ④施工にあたっては、電気との絶縁、人体・財物への損傷など、事故防止に万全の注意を払ってください。
- ⑤熱湯排水は原則不可となります。熱湯排水をする場合は、「水道・エアー配管工事申込書」の熱湯排水「有」に○をつけてください。
- ⑥多量の水道・水圧が必要な場合は、自己負担で加圧装置等を設置してください。加圧装置等を利用する場合は「水道・エアー配管工事申込書」に加圧装置使用希望の有無をお書き添えください。
- ⑦排水設備（ピット）のみの利用は禁止します。
断りなく使用した場合に生じた事故について事務局は一切の責任を負いません。ただし、事前にお申込みされた場合、有料で排水のみ使用する事も可能です。会期終了後、該当ピットの清掃料を請求します。
- ⑧排水設備に残飯、固形物、油、薬品、悪臭を放つ汚水、実演のため生じた廃油等を廃棄することを強く禁止します。排水設備が汚損され、つまりや逆流等の原因になります。
- ⑨電気ピット/サブピットへ排水を流すことはできません。
- ⑩退館の際はブース内のバルブ（元栓）を毎日必ず閉めてください。



■水道配管工事に関するよくある質問 (F.A.Q.)

Q: 一次側工事 (幹線工事) の位置は何処になりますか?

A: (株)ヤマザキ工業へお問合せいただければ、図面に一次側位置を記載し、FAX等で回答します。

Q: 使用量が分からない。

A: 使用量欄を空白とし、使用する設備・台数を記入してください。使用量の目安になります。実演・実機等で使用する場合は、供給不足等により実演ができなくなる場合がありますので、正確な使用量を記入してください。

Q: 配管サイズが分からない。

A: 手洗・シンクを使用する場合は、使用する設備・台数等が分かる様に記入してください。必要最低限のサイズを選定し提案します。実演・実機等で使用する場合は、使用する全ての機器の給水・排水量の確保が可能な配管サイズを記入してください。供給量不足等により実演ができなくなる場合があります。

(3) エアー配管工事 (集中配管)

- ① 供給エアーはオイルフリーではなく油冷式コンプレッサーにより供給 (フィルター等は付いておりません) されるため、極少量のオイル等を含んでおります。必要な出展者は除去装置等を取り付けてください。製品等への不純物混入により発生した損害については一切の責任を負いません。
- ② 供給エアーには、エアードライヤーを取り付けておりますが、水分を完全に除去することはできません。必要な出展者は、除去装置等を取り付けてください。製品等への不純物混入により発生した損害については一切の責任を負いません。
- ③ 「水道・エアー配管工事申込書」には、1分あたりのエアーの使用量 (ℓ/min) を必ず明記してください。
- ④ エアーの一次側工事 (幹線工事) の元栓は原則供給管に最も近いブース袖に設置します。元栓位置について特に希望のある場合は、「水道・エアー配管工事申込書」にブース内略図を添付して指示してください。ただし二次側工事 (ブース内工事) 扱いになります。
- ⑤ 工事費用は会期終了後に、(株)ヤマザキ工業より請求します。

エアー 一次側工事 (幹線工事) 料金

圧力	供給管	料金 (税込)	内訳
5.0~6.5kg/cm ² 程度 (圧力調整不可)	13mm ~ 20mm	93,500 円	・供給管 (申込口径) およびバルブ1ヶ所 ・基本供給量 300 ℓ/min まで ・設営および撤去工事費 ・一次側配管廃棄処理費

※風量オーバー (エアー供給量300 ℓ/min超) の場合、100 ℓ/min毎に、11,000円 (税込) を請求します。

- ⑥ エアーの供給時間については、本手引 P.45 の (5) をご確認ください。

(5) の供給時間以外に供給を希望される方は、下記時間外供給料金を申し受けます。

エアー時間外供給料金

時間	料金 (税込)
8:00 ~ 18:00	2,750 円
18:00 ~ 20:00	5,500 円
20:00 ~ 22:00	7,700 円

※上記時間以外の時間外供給は不可

- ⑦ 二次側工事 (ブース内工事) は、出展者の負担で行ってください。(株)ヤマザキ工業でも承ります。

⑧各種コンプレッサー / エアードライヤーのリースを承ります。別途電源工事が必要となりますので、電気容量についてはお申込みの際に確認してください。

⑨エアー配管件数が少ない場合はコンプレッサーリースとなります。あらかじめご了承ください。

(4)保護装置（水道・エアー共通）

緊急の供給停止や圧力の変動、低下等により実演上の支障や装置等の損傷等が生じた場合、事務局ではその責任を負いません。出展者は事故防止のため十分な保護装置を施してください。

(5)ブース内への水道・エアー供給時間

期日	水道供給時間	エアー供給時間
7/22(火)	10:00 供給開始 ～ 17:00	10:00 供給開始 ～ 17:00
7/23(水)	9:00 ～ 17:00	9:00 ～ 17:00
7/24(木)	9:00 ～ 17:00	9:00 ～ 17:00
7/25(金)	9:30 ～ 17:15	9:00 ～ 17:15

※上記、供給時間以外に供給が必要な場合は、事前に(株)ヤマザキ工業へご相談ください。状況により、対応できない場合もありますのであらかじめご了承ください。

3. インターネット 回線



会期中にインターネット回線の架設をご希望の出展者は、6月20日(金)までにWEBからのお申込みをお願いします。

■申込方法

下記の二次元コードまたは URL から、申込みサイトにアクセスしてください。

申込二次元コード：



申込 URL: <https://entry.mice-net.jp/ex/589/reg>

※複数の出展ブースをお申込みする際は、それぞれ別アカウントを作成してください。

※アカウント ID はシステムで自動採番されます。登録後メールにてご案内します。

※同一メールアドレス / パスワードで複数 ID を作成することができます。

※弊社でお申込み確認後、ご請求書を発行します。お支払い期日までに、銀行振込にてお支払いください。

※申込サイトについて不明点がございましたら、キッセイコムテック(株)までご連絡ください。

(1)提供期間

7月22日(火)14:00〔開通予定〕～25日(金)17:00〔会期終了後撤去〕

(2)回線種別

■専用回線

①MICE-NET Provider(ファミリータイプ) 300Mbps(動的 IP アドレス)

- ・専有光回線(ファミリータイプ)に、MICE-NET Provider を含めたサービスを含めたプランとなります。
- ・MICE-NET Provider はIPv6 による VPN 接続で、PPPoE 接続を使用しない MICE 専用のプロバイダとなっており、より安定した速度でご利用いただけます。なお、安定した速度を保つため、アップロード / ダウンロード共 300Mbps の速度制限をかけております。
- ・接続機器の IP アドレスはブロードバンドルータより自動取得となります。
- ・ブースまでのケーブル配線、ルータ (空き LAN ポート× 8)、プロバイダ費用を含みます。ルータ以降の配線・機器接続・設定は含まれません。
- ・9 台以上のデバイスに接続する場合は、別途 HUB が必要となります。
- ・回線設置位置に電源コンセント(2 口 /100V) をご用意ください。

②専有光回線(ファミリータイプ) 1Gbps(グローバル 1 IP アドレス)

- ・フレッツ 光ネクスト ファミリー・ギガライン回線を 1 出展者専有でご利用いただけるサービスです。
- ・グローバル IP は弊社設置のルータの WAN 側に当てられます。クライアント機器にはローカル IP が当てられます。
- ・接続機器の IP アドレスはブロードバンドルータより自動取得となります。
- ・ブースまでのケーブル配線、ルータ (空き LAN ポート× 4)、プロバイダ費用を含みます。ルータ以降の配線・機器接続・設定は含まれません。
- ・5 台以上のデバイスに接続する場合は、別途 HUB が必要となります。
- ・回線設置希望位置に電源コンセント (1 口 /100V) をご用意ください。

③専有光回線(ファミリータイプ)1Gbps(動的 IP アドレス)

- ・フレッツ 光ネクスト ファミリー・ギガライン回線を 1 出展者専有でご利用いただけるサービスです。
- ・接続機器の IP アドレスはブロードバンドルータより自動取得となります。
- ・固定グローバル IP アドレスをご希望の場合は別途お問い合わせください。
- ・ブースまでのケーブル配線、ルータ (空き LAN ポート× 4)、プロバイダ費用を含みます。ルータ以降の配線・機器接続・設定は含まれません。
- ・5 台以上のデバイスに接続する場合は、別途 HUB が必要となります。
- ・回線設置希望位置に電源コンセント (1 口 /100V) をご用意ください。

■共有回線

ビッグサイト共有回線インターネット 100M

- ・1Gbps のインターネット接続回線を共有でご利用いただくサービスです。
- ・接続機器の IP アドレスはブロードバンドルータより自動取得となります。
- ・専用ルータを使用するため、ルータの設定変更はできません。
- ・ブースまでのケーブル配線、ルータ (空き LAN ポート× 4)、プロバイダ費用を含みます。ルータ以降の配線・機器接続・設定は含まれません。
- ・5 台以上のデバイスに接続する場合は、別途 HUB が必要となります。
- ・回線設置希望位置に電源コンセント (1 口 /100V) をご用意ください。
- ・VPN 接続はご利用できません。

■ Wi-Fi

① 専有光回線 (ファミリー) 1Gbps (動的 IP) + 無線アクセスポイント 1 台設置

- ・フレッツ 光ネクスト ファミリー・ギガライン回線と無線 LAN アクセスポイントを 1 台設置するサービスです。

アクセスポイントの設置場所はインターネット回線設置場所と同じ場所になります。

回線設置場所以外の場所に設置をご希望の場合、別途御見積となりますのでお問い合わせください。

- ・回線機材 (ルータ等) 設置箇所に、無線 LAN アクセスポイントを 1 台設置します。無線 LAN アクセスポイント 1 台につき 30 端末までの接続を推奨します。
- ・会期中、会場内の他のアクセスポイントとの電波干渉により繋がりにくくなる可能性があります。無線 LAN アクセスポイント接続の保証はいたしかねます。
- ・無線 LAN アクセスポイントの SSID とアクセスキー (WPA2-AES) は会期 1 週間前を目途にお知らせします。
- ・提供する通信規格は IEEE802.11a/ac (5GHz 帯) となります。そのため IEEE802.11b/g (2.4GHz 帯) 規格のみ対応の端末からは本サービスに接続することはできません。
- ・回線設置位置に電源コンセント (2 口 / 100V) をご用意ください。

② ビッグサイト共有回線 100M + 無線アクセスポイント 1 台設置

- ・ビッグサイト共有回線と無線 LAN アクセスポイントを 1 台設置するサービスです。
- ・アクセスポイントの設置場所はインターネット回線設置場所と同じ場所になります。
- ・回線設置場所以外の場所に設置をご希望の場合、別途御見積となりますのでお問い合わせください。
- ・回線機材 (ルータ等) 設置箇所に、無線 LAN アクセスポイントを 1 台設置します。
- ・専用ルータを使用するため、ルータの設定変更はできません。
- ・無線 LAN アクセスポイント 1 台につき 30 端末までの接続を推奨します。
- ・会期中、会場内の他のアクセスポイントとの電波干渉により繋がりにくくなる可能性があります。無線 LAN アクセスポイント接続の保証はいたしかねます。
- ・無線 LAN アクセスポイントの SSID とアクセスキー (WPA2-AES) は会期 1 週間前を目途にお知らせします。
- ・提供する通信規格は IEEE802.11a/ac (5GHz 帯) となります。そのため IEEE802.11b/g (2.4GHz 帯) 規格のみ対応の端末からは本サービスに接続することはできません。
- ・回線設置位置に電源コンセント (2 口 / 100V) をご用意ください。
- ・VPN 接続はご利用できません。

(3)回線設置料金

回線種別	タイプ	単価 (税込)
専有回線	MICE-NET Provider(ファミリータイプ) 300Mbps(動的 IP アドレス)	209,000 円
	専有光回線 (ファミリータイプ) 1Gbps (グローバル IP アドレス)	149,600 円
	専有光回線 (ファミリータイプ) 1Gbps (動的 IP アドレス)	132,000 円
共有回線	ビッグサイト共有回線インターネット100M	77,000 円
Wi-Fi	専有光回線 (ファミリー) 1G(動的 IP) + 無線アクセスポイント1台設置	181,500 円
	ビッグサイト共有回線100M+無線アクセスポイント1台設置	126,500 円

<免責事項>

下記の内容については一切責任を負いかねますので、予めご了承ください。

- ・インターネットご利用による、お客様の PC 障害、不具合、コンピュータウイルスの感染や不正アクセス等による被害
- ・無線 LAN チャンネルの輻輳（混雑）による通信障害

各出展社において、WindowsUpdate やアンチウイルス等の、セキュリティ対策、情報漏洩対策を行うことを推奨します。キッセイコムテック (株) では一切の責任を負いかねますのでご注意ください。

※提供するインターネット接続サービスは、通信キャリア / プロバイダが提供するベストエフォートサービスサービスを利用しています。そのため、弊社では回線速度の保証および、当該回線障害 / プロバイダ障害による保障は一切いたしかねます。

(4)キャンセルについて

- ・お申込み後のキャンセルの場合、ご連絡を受理した時点で発生している費用で請求させていただきます。

なお、返金処理で発生する手数料は、お客様ご負担にてお願いしております。

※上記対応は状況に応じて変更になる場合がございます。予めご了承ください。

1. 出展物

(1) 出展物は、展示会の開催趣旨、目的に沿い、かつ事前に事務局の承諾を得た品目とします。

(2) 次の各号に該当する物は、出展を禁止します。

- ① 輸出入・販売禁止品、麻薬、その他の法禁物
- ② 引火性、爆発性または放射性危険物
- ③ 工業所有権その他無体財産権を侵害するか、そのおそれのある物
- ④ 裸火を使用する物（ただし、所轄消防署の許可を受けた場合を除く）
- ⑤ 事務局の事前の承諾を得られなかった物
- ⑥ 所轄行政庁より指示・勧告のあった物
- ⑦ その他関連法令に抵触するおそれがある物および公序良俗に反する物

(3) 前項に該当する以外の物でも、展示会の正常な運営に支障をきたす恐れがあると認められる物については、出展前はもとより出展中にあっても、その出展を規制または禁止させていただくことがあります。

(4) 事務局は、出展者が、本出展申込みの前後を問わず本条（2）（3）により禁止された物もしくは規制された物を出展していた場合には、出展者に対し、当該出展物の展示の取りやめ、もしくは当該規制に従うよう通知しますので、通知を受けた出展者は、この通知後即時に、当該出展物の出展の取りやめ、もしくは規制に従っていただきます。

(5) ① 前項において、出展者が事務局の指示に従わない場合、出展者は、事務局に対し、違約金として当該出展ブース料の3倍に相当する金員を即時に支払うとともに、事務局は、当該出展者の費用により、当該出展者に代わって当該出展物の撤去、その他しかるべき措置を取ることができます。これにつき出展者は、事務局に対し、一切の責任追及を行わないものとさせていただきます。

② 出展者は前号のことをあらかじめ了解のうえ、本出展申込みをすることとし、将来この点についての異議は一切受け付けません。

(6) 外国貨物を出展する場合は、所定の通関手続きをとり出展するようにしてください。
※外国貨物を輸入展示する場合は、P.73の「11. 輸出入・通関手続き(外国貨物)」を参照してください。

2. 新アイデア
製品の出展と
特許庁への申請

新アイデアを利用した製品は、展示会会期前（出展前）の時点で特許庁へ出願をしてください。

平成24年4月1日より、特許法(第30条:発明の新規性の喪失の例外)および商標法(第9条:出願時の特例)の法改正が施行され、博覧会指定制度が撤廃されました。

この法改正により、「特許庁長官による指示を受けずとも、特許を受ける権利を有する者の行為に起因して公となった発明について(内外国特許広報等に記載されたことにより公となったものを除く)は、従来通り新規性喪失の例外規定の適用を受ける」ことができます。これにより本適用を受ける際の出展証明については、原則、出願人(出展者)自身が作成した証明書だけで出展事実の証明力が認められることになりました。事務局からの出展証明書は必須書類ではなくなりました。

3. 禁止事項

- (1) ブース内における営利・金銭収入を目的とした即売行為、それに伴う商品の特売表示（POP等）を固く禁じます。
- (2) サンプル・チラシ等の配布および試飲・試食を自社ブース外で行なうことを禁止します。
- (3) 来場者および他の出展者に迷惑となる行為、物品の持ち込み（騒音・不潔・悪臭・パフォーマンス等）を禁止します。
- (4) 出展ブース内に夜間常駐することを禁止します。
- (5) 自社ブース外の通路・裏側に荷物を置くことを禁じます。事務局による注意に従わない場合は、事務局にて荷物を撤去させていただきます。本撤去によって生じた破損・紛失などについては事務局では一切責任を負いません。また、撤去に要した費用については、別途当該出展者に請求します。
- (6) 展示会場内への動物の持ち込みは原則禁止します。ただし、盲導犬・介助犬については入場可能です。
動物の利用がないと製品特長が出せない場合のみ、例外的に許可することがありますので、希望の出展者は事前に事務局までお問合せください。
ただし東京ビッグサイトの共有部分および展示会場内の通路ではペット専用キャリー・ゲージなど（直接ペットが露出しないもの）を利用してください。また、レストラン内の持ち込みは禁止します。
- (7) 無人での出展ブース運営を禁止します。ただし、天災地変、病疫、感染症、ストライキ、交通機関の遅延、社会不安その他の不可抗力および出展者の責めに帰しえない原因により、やむを得ず無人での出展ブース運営を希望する場合であって、展示会会期初日の二日前までに主催者の承認を得た時は、この限りではありません。

4. 展示製品および貴重品の管理

出展関係者は、展示期間中、事務局指定の出展者バッジを着用し、必ずブース内に常駐し、来場者との応対、出展物の管理にあたってください。
事務局では警備会社と契約し、会場全体の管理を行いますが、ブース内の展示製品、パソコン、名刺、貴重品等については、出展者の管理になります。
各ブースの責任者は、自社ブース内の安全を確認のうえお帰りください。

5. 写真・ビデオ撮影

- (1) 当該出展者の許可なく、出展物の写真撮影、ビデオ撮影、模写、測定、型取り等をする 것을禁止します。
- (2) 自社ブースを自社スタッフが撮影する場合は、来場者の迷惑にならないようにしてください。撮影時間帯により、あらかじめ事務局に「早出届」・「残業届」を提出してください。
- (3) 事務局の撮影班および事務局が認めた報道機関は「プレスバッジ」を着用しております。差し支えない範囲でご協力ください。

スタッフ
スクリーン
ユーモア

お問
合せ
先

交施
通設
案概
内要

ス搬
ケ入
ケ出
ユー
ール

ブー
ス装
飾工
事

設
備
工
事

展
示・
実
演

危裸
険火
物火
品気

各
種
サ
ー
ビ
ス

集
客・
広
報
活
動

通
輸
関
手
入
続
き

6. マイク使用許可・音響装置と音量規制



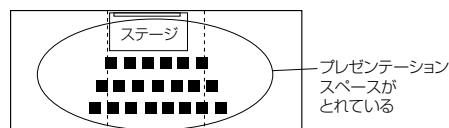
(1) マイク使用許可（事前申請）

マイクを使用した商品説明は、会場内の騒音防止のため原則禁止します。ただし、事務局が提示する条件を満たす場合に限り、マイクの使用禁止を部分的に解除します。下記条件を確認のうえ、**出展者マイページ内の「マイク使用許可申請書」**を提出期限までに**入力・送信**してください。下記に違反した場合、マイクの使用は一切できません。

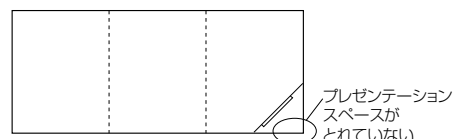
＜マイク使用の条件＞

- ① ブース内のマイクの使用目的は、セミナーもしくは商品プレゼンテーションに限る。
- ② 「マイク使用許可申請書」を必ず期日までに**事務局**に提出する。
- ③ ブース内のマイク用スピーカーを内側に向けて設置する。
- ④ 音量がブース前面 2m から計測し、70 デシベル以下にする。70 デシベルを超えたり、近隣の出展者や来場者よりクレームがあった場合は、事務局の指示に従い、ただちに音量をさげる。
- ⑤ マイクの使用が近隣の出展者と重複する場合は、当事者間で時間調整をする。
- ⑥ ブース内にプレゼンテーションスペース（ステージ、6 席以上の聴講者席含む）を確保する。
※席無しでスペース確保のみのプレゼンテーションはマイク使用を禁止します。
※通路使用を前提としたプレゼンテーションは禁止します。

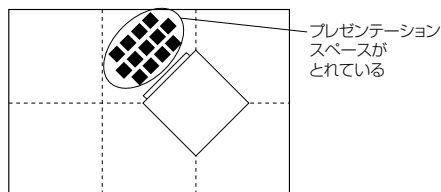
3ブースシングルタイプ:許可例



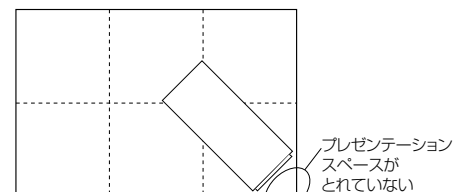
不許可例



6ブースダブルタイプ:許可例



不許可例



(2) 音量規制

AV 機器の音量や商品自体が発生する音量は、ブース前面 2 m から計測し、70 デシベル以下にしてください。70 デシベル以下の音量でも、近隣の出展者の迷惑にならないよう、極力音量を抑えるようにしてください。また、別途スピーカーを設置する場合は必ずブース内側に向け設置してください。
(リアル展 出展規定 第 23 条に準じます)

(3) 生演奏の禁止

館内における音楽の生演奏を厳禁します。

(4) 大音量によるパフォーマンスの禁止

館内において、ダンス、歌、大音量によるパフォーマンスは近隣出展者の迷惑となりますので禁止します。

7. ドローンの 展示・実演に ついて

ドローンの実演を行う場合には、図面を(株)ティ・シー・エスへ提出してください。
また、ネット等で囲い（上部含む）、十分な安全対策を講じてください。
安全対策が不十分であると事務局が判断した場合、事務局により、改善をお願いすることがあります。

※係員を必ずつけてください。

ドローンの飛行実演における事故・第3者への損害、破損など一切の責任を事務局は負いかねます。出展者の責任において実施してください。

8. RFIDおよび 無線を使用し た実演につい て

展示デモンストレーションにおいて RFID 等の無線を利用した機器・設備・システム等を使用・作動させる場合には、各社の使用状況により混信が予想され良好な作動環境が得られない可能性がありますのであらかじめご承知おきください。

また RFID や無線を使用する場合は無線局での免許状または登録局での登録状が必要となる場合があります。特に 950MHz 帯、2.4GHz 帯を利用する出展者は、事前に各出展者にて免許の取得・登録・申請等の手続きを行ってください。なお、申請手続きには申請状況により時間がかかることがありますので早めの申請をお勧めします。

■混信防止策について

950MHz 帯を使用した製品について平成 18 年 1 月 25 日以降に登録されたものはキャリアセンス付（混信防止機能付）となっています。キャリアセンス付製品を使用することをお勧めします。

＜免許状・登録状をお持ちでない出展者＞

総務省関東総合通信局へお問合せください。申請方法はホームページ（<https://www.soumu.go.jp/soutsu/kanto/>）にてご確認ください。

＜お問合せ先＞

総務省 関東総合通信局 無線通信部 陸上第三課

9. 音楽著作権

展示会場において、音楽を使用する場合は、事前に音楽使用許諾手続きが必要となります。

- (1) 放送による使用…放送受信・イベント用放送など
- (2) 複製による使用…テープ・ビデオなどの新規作成・複製など
- (3) 録音物（CD・MD など）の再生使用…BGM 使用・ショーパフォーマンスなど
- (4) 上映による使用…ビデオ・DVD などの上映

＜上記 (1)・(2) お問合せ先＞

一般社団法人 日本音楽著作権協会 [本部]

電話：03 (3481) 2121 (大代表)

〒151-8540 東京都渋谷区上原 3-6-12

＜上記 (3)・(4) お問合せ先＞

一般社団法人 日本音楽著作権協会 東京イベント・コンサート支部

電話：03 (5157) 1162 FAX：03 (3503) 5552

〒105-0004 東京都港区新橋 1-1-1 日比谷ビルディング 5F

(注) 日本の音楽著作権は、概ね一般社団法人日本音楽著作権協会が管理しているため、同団体の連絡先を記載していますが、他の団体が管理しているものについては、該当の団体へ手続きください。

10. 呼出し放送

会期中、外部からの呼出し等の場内放送は、商談の妨げとなるため原則行いません。自社のブース内に臨時電話を設置するか、携帯電話等の連絡手段を事前にご確認ください。

11. 廃棄物の処理

- (1) 施工・解体で発生する装飾資材等の廃棄物は出展者の責任で必ずお持ち帰りください。
- (2) 放置廃棄物を発見した場合、事務局が処理に要した実費を当該出展者に請求します。本請求書受領後は、ただちにお支払いください。
- (3) 会期中、実演等で使用した廃油は会場内のピットや配水管等には捨てないでください。
指定された場所に必ず廃棄してください。
- (4) 商談ゴミを捨てる際は、ゴミ袋の口をしっかりと結ぶなど完全に密閉し、ホール内の指定場所まで直接お持ちください。

12. 原状回復

出展者が会場内に工作を施した場合および会場内諸設備を損傷した場合は、**2025年7月25日(金)22:00**までに完全に原状回復してください。回復が十分でない場合や期間内に回復が行われない場合は、事務局が代わって任意にこれを処理します。その際に要した費用は当該出展者の負担となります。

13. 実演および試飲・試食に関する諸注意

- (1) 自社ブース内にて食品や飲料を配布される際、保健所の審査を受けることが必要になる場合があります。食品・飲料の配布を予定される出展者は、事前に**(株)ティ・シィ・エス**にご相談ください。
飲食する場所は原則ブース内または会場内飲食ラウンジでお願いいたします。
- (2) 実演のための水道・エアーの利用については、P.42~P.45の「水道・エアー配管工事」をご覧ください。
- (3) 実演のための火気器具の使用については、P.55~P.62の「裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込み」をご覧ください。
- (4) 出展物の実演に伴って発生する恐れのある危険や騒音・臭気・振動等には万全の防止策を講じてください。振動を伴う機械で、実演を行う場合は、防音装置を設け、建物に直接動荷重が加わらないようにしてください。また、実演において大きな噴出音などが断続的に発生する場合も防音対策を施し、周りの出展者に配慮してください。
- (5) 事務局は、会場の保全、管理、秩序維持、公衆安全に支障があると認められる実演については、出展者に必要な対策をお願いすることがあります。必要な対策がとられない場合は、実演の制限または中止を求めることがあります。

--	--

スケジュール
お問い合わせ先
施設通案内概要
搬入・搬出スケジュール
ブース・装飾工事
設備工事
展示・実演
裸火・火気・危険物品
各種サービス
集客・広報活動
輸出入・手続

1. 裸火(火気)の使用および危険物品の持ち込みフロー



全出展者 提出必須書類

使用の有無に関わらずご提出ください。

裸火(火気)の使用および危険物品の持ち込み許可申請書

本申請書は出展者マイページに掲載しています。

提出先：(株)ティ・シー・エス

提出期限：2025年6月13日(金)

裸火(火気)の使用および危険物品の持ち込みはありますか？

消毒用アルコールの申請

アルコール含有量60%以上かつ容器の大きさが500ml/個超の消毒液を持ち込む場合、本申請が必要となります。

リチウムイオン電池の申請

車両用のリチウムイオン電池を使用する場合、本申請が必要となります。

※裸火(火気)、危険物品についての定義はP.54をご覧ください。

あり

裸火の使用

危険物品の持ち込み

なし

「裸火(火気)の使用および危険物品の持ち込み許可申請書」の「裸火の使用、危険物品の持ち込みなし」にチェックし、(株)ティ・シー・エスへ提出

「裸火(火気)の使用および危険物品の持ち込み許可申請書」および下記申請に必要な添付書類①②③を(株)ティ・シー・エスへ提出

許可申請に必要な添付書類

- ①実演機器のカatalog 1部
使用製品に○印を付ける
- ②危険物品安全データシート(SDS)写真・資料 1部
- ③ブース内図面 1部

※図面に下記内容を記入ください。

- 裸火・危険物品の使用位置
- 裸火と可燃物との離隔距離
- 危険物品、裸火を使用する実演機器の固定方法
- ガス漏れ警報器の位置
- 消火器(能力2単位以上)の位置

※上記以外に実演内容(方法)の詳細資料等をご提出ください。

事務局より管轄消防署へ
裸火(火気)・危険物品の持ち込み許可を申請

消防署への申請は、出展者単位ではなく、展示会として事務局で一括で申請します。
1社の変更や遅延が全体の規制に関わりますので、提出期限厳守で申請ください。



2. 裸火(火気)・危険物品の定義

(1) 裸火（火気）とは（電気を熱源とする器具も含む）

裸火の種類

a 裸火となるもの

- ・気体燃料、液体燃料、固体燃料を使用する火気使用設備器具
- ・電気を熱源とし、以下のいずれかに該当するもの
 - 赤熱した発熱部が外部に露出したもの（電気コンロ、電気ストーブ、電熱器等）
 - 外部に露出した発熱部で可燃物に触れた場合、着火するおそれのあるもの（400℃以上）

b 裸火とならないもの

- ・直接屋外から空気を取り入れ、かつ、排ガスその他生成物を直接屋外に排出する密閉式燃焼設備機器（FF 式など）
- ・電気を熱源とし発熱部が外部に露出していないもの（ホットプレート、電磁調理器、電気フライヤー、オーブン、ヘアドライヤー等）

c 下記の器具類も（株）ティ・シー・エスへの事前申請に加え、管轄消防申請用紙による正式申請が必要になります

- ・固体燃料を使用する炉
- ・据付面積が 1 m² 以上の炉
- ・排気取入口が下方に排気する厨房設備
- ・厨房設備（ブース内厨房設備の最大消費熱量の合計が 120kw 未満のもの除く）
- ・温風暖房機（風道を使用しないもので、最大消費熱量の合計が 70kw 未満は除く）
- ・ボイラー（最大消費熱量の合計が 70kw 未満は除く）
- ・乾燥設備（最大消費熱量の合計が 17kw 未満、または、乾燥物収容室の据付面積 1 m² 未満もしくは乾燥物収容室の内部容積が 1 m³ 未満を除く）
- ・サウナ設備
- ・給湯湯沸設備（最大消費熱量の合計が 70kw 未満は除く）
- ・火花を生じる設備
- ・放電加工機 など

(2) 危険物品とは

a 消防法別表第 1 で定める危険物（一部抜粋）

第 1 石油類(引火点21℃未満のもの)	ガソリン・ベンジン・シンナー等
第 2 石油類(引火点21～70℃未満のもの)	灯油・軽油・洗浄油・テレピン油等
第 3 石油類(引火点70～200℃未満のもの)	リチウムイオン電池の電解液
第 4 石油類(引火点200℃以上のもの)	重油・マシン油・潤滑油等
	ギヤー油・シリンダー油・タービン油、作動油等
アルコール類	アルコール含有量 60% 以上
動植物油類	ヤシ油・ナタネ油・ヒマシ油等
引火性固体	ラッカーパテ等

※切削油については水溶性を使用してください。

b その他危険物品

- ・火災予防条例で定める指定可燃物（可燃性固体類または可燃性液体類）
 - ↳ パラフィン、ローソク類、プラスチック原料等
- ・一般高圧ガス保安規則で定める可燃性ガス
 - ↳ プロパン、アセチレン、水素等
- ・火薬取締法に掲げる火薬類
 - ↳ 火薬、爆薬、火工品等

※手指消毒用アルコール液・ジェルについても濃度 60% 以上かつ容器の大きさが 500 ml/個超のものは危険物に該当のため、申請が必要となります。

※車両用のリチウムイオン電池を実演で使用する場合、禁止行為の解除申請が必要になります。

その他の用途、または実演での使用がなく、電池が密閉されている場合は申請が不要です。また、常時携帯するもの（スマートフォンなど）は申請の対象外となります。

3. 裸火(火気)および危険物品の使用手続き



裸火（火気）および危険物品の使用については、会場内で使用することが禁止されています。ただし、以下の条件を満たす事により使用が可能となります。

(1) 事前申請

出展者マイページの「裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込み許可申請書」および許可申請に必要な添付書類を(株)ティ・シー・エスに提出してください。

※追加申請はできませんので、指定期日までに必ず提出してください。

※開催初日の1カ月前までに、消防署への許可申請が必須となります。消防署への申請は出展者単位ではなく、展示会として事務局が一括申請します。1社の変更・遅延が全出展者に影響が及ぶますので、提出期限を厳守してください。

■手指消毒用アルコール消毒液の「危険物申請」について

- ・アルコール含有量 60%未満：申請不要（危険物に該当しない）
- ・アルコール含有量 60%以上かつ 500 ml超容器：要申請（第4類アルコール類に該当）

容器	用途	アルコール含有量	
		60%未満	60%以上
ポンプ、スプレー式	ブースに設定し使用 ※常時使用可能な状態	不要	要申請 (500ml超容器)
詰替え（補充）用容器 ※容積、持ち込み数問わず	設置せず ブース内で保管	不要	要申請

※アルコール含有量 60%以上のアルコール消毒液を展示ホール内に持ち込む場合でも、次のすべてに該当するものは禁止行為（危険物品の持込み）の対象外となり申請は不要です。

【禁止行為対象外の条件】

- ① 日常の手指消毒用にアルコールを使用する行為（手指消毒用に持込み、常時使用するアルコールあること。）
 - ② 容器の最大容積が 500 ml以下であること。
 - ③ 容器に容量、成分等が記載されていること。
- ※詰め替え用など交換・補充用に準備した別の容器を置いておく行為は、必要最小限の持込み量を超えていると見なされ、禁止行為に該当するためご注意ください。

※今後の状況により変更になる場合があります。

※裸火（火気）、危険物品を使用しない出展者についても、「裸火の使用、危険物品の持ち込みなし」に☑して必ず申請書を提出してください。

※状況により、裸火（火気）、危険物品の使用をご遠慮いただく場合がありますのであらかじめご了承ください。

(2) 消火器の設置義務

消火器（能力 2 単位以上）をブース内に必ず設置してください。
（所轄の火災予防条例より）

(3) 消防査察時の立会い

会期前日、「危険物品の持ち込み許可申請書」にもとづき、管轄消防署による査察が行われます。検査時に以下の場合、許可申請が承認されず、会場での裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込みができません。

- ※出展者不在である（出展者による立会い・申請内容説明が必要です）。
- ※申請された裸火（火気）・危険物品の準備ができてない。
- ※申請時に添付のカatalogと異なる機器の場合。

4. 裸火(火気)に関する展示規定

(4) その他

- ※出展製品の実演に必要な最小限度のものに限り、事前申請をし、管轄消防署の承認を受けた後、会場内への持ち込み・実演が可能となります。
- ※申請を行っても不適切な処置があった場合は、承認されません。
- ※事前申請を行わず、裸火（火気）の使用・危険物品の持ち込みをしていた場合は、ただちに使用を中止していただきます。
- ※出展規定第 26 条に則り、出展者または出展者との雇用、請負、業務委託などの協力関係にある者が本展示会に関わり発生した火災等の事故、事象により展示会来場者を含む第三者に負わせた損害の一切は出展者に賠償いただきます。詳細は出展規定第 26 条をご覧ください。

(1) 裸火（火気）使用時の可燃性物品との離隔距離

裸火（ガス・液体・気体・固体・電気などの熱源を発するもの）に該当する展示機器を実演する場合、所轄の火災予防条例に基づいて、可燃物との安全な離隔距離を保つ必要があります。

■温度について

カタログ上の最高使用可能温度で規制されます。実際の使用温度と異なる場合は事務局にご相談ください。

■火炎の長さについて

- ・火炎の幅と長さがそれぞれ 20cm 以内であれば、可燃物から 60 cm 以上の離隔が必要です。
- ・火炎の幅あるいは長さが 20cm を超える場合は、その幅ないし長さに応じた離隔距離が必要です。事前に(株)ティ・シー・エスへご相談ください。

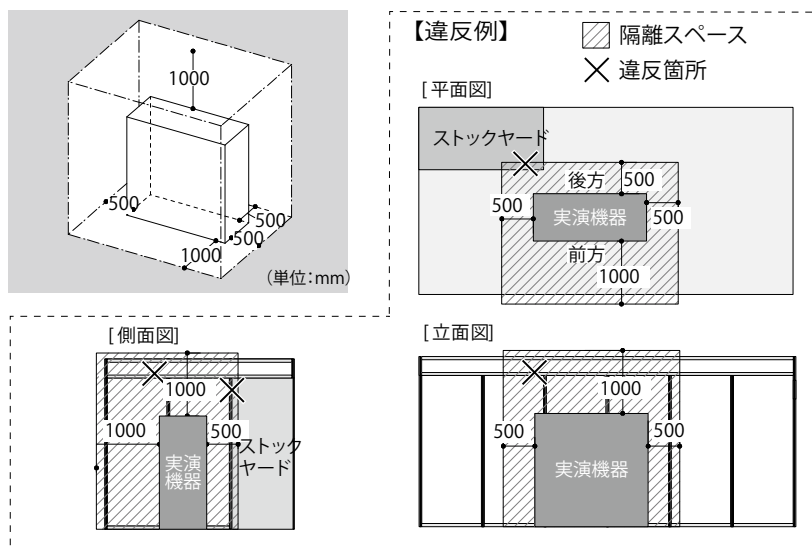
(注) 適正な離隔距離を確保した場合でも、来場者の安全管理には十分注意してください。消防署の指導に基づき来場者に危険をおよぼす可能性があると判断した場合は、適正な安全措置をとっていただきます。

参考 可燃物との離隔距離

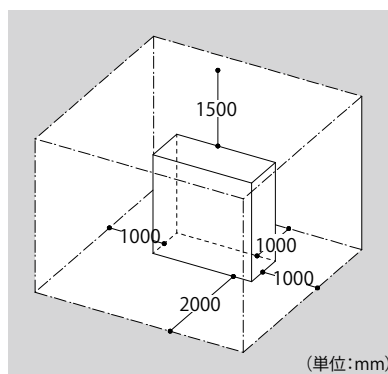
○火気使用設備器具：炉（ピザ窯）、厨房設備（一部）

東京都火災予防条例別表で示された離隔距離内に可燃物を置かない。

可燃物との離隔距離(300℃未満)



可燃物との隔離距離(300℃以上～800℃未満)

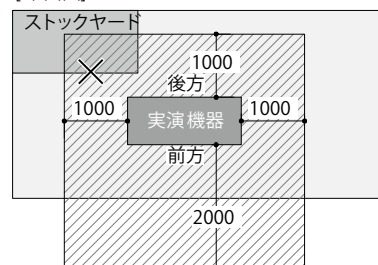


【違反例】

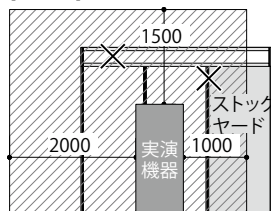
 隔離スペース

✕ 違反箇所

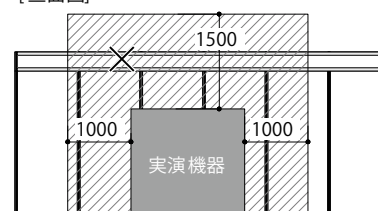
[平面図]



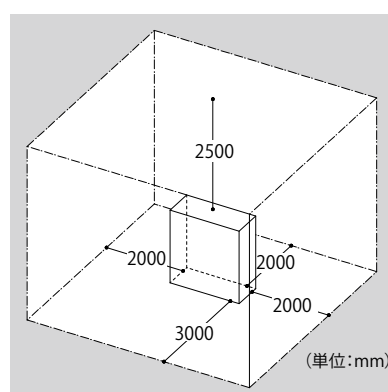
[側面図]



[立面图]



可燃物との隔離距離 (800℃以上)

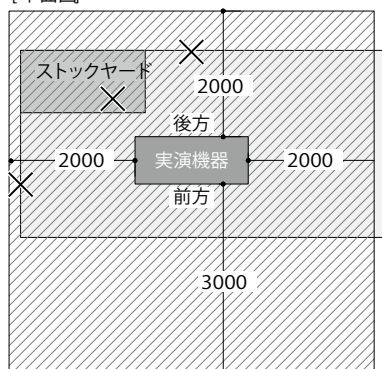


【違反例】

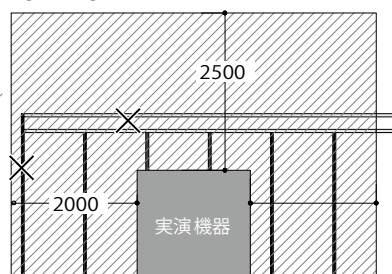
 隔離スペース

✕ 違反箇所

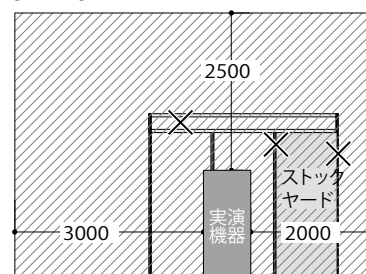
[平面図]



[立面図]



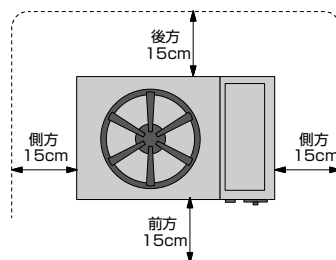
[側面図]



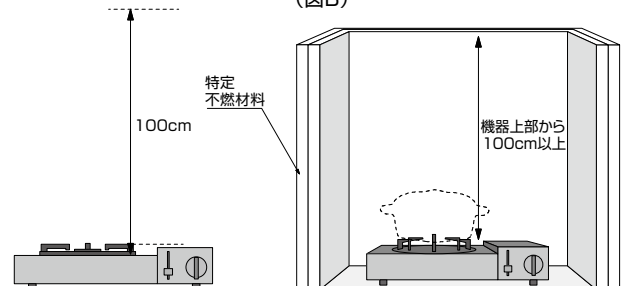
(2) ドロップイン式コンロ、キャビネット型グリル付コンロ（14kW 以下）、据置型レンジ（21kW 以下）の設置規定

- ① 機器上方 100cm 以内、側方・後方・前方 15cm 以内に可燃物を置かないでください。（図 A 参照）
- ② 側方 15cm が取れない場合、厚さ 12mm 以上のせっこうボード 2 枚貼りで区画してください（図 B 参照）。その場合、間仕切り壁等と密着させないようにしてください。
※せっこうボード以外の方法もありますが、その場合は、特定不燃材料の壁を自立するように設置してください。

（図A）



（図B）

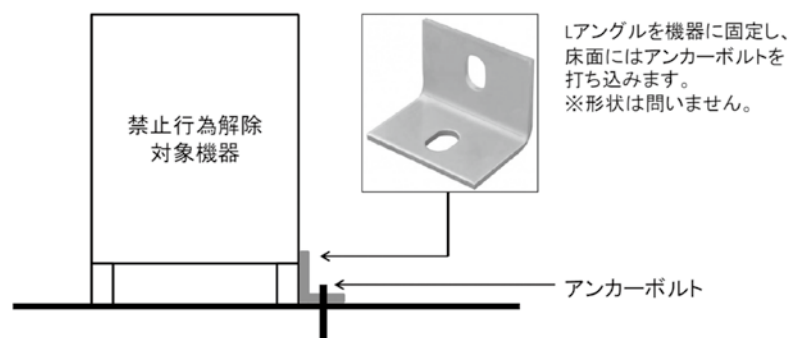


(3) 裸火(火気)使用時の転倒防止について（東日本大震災以降に強化された項目）

禁止行為解除対象機器に関して、地震動、その他の振動・衝撃により容易に転倒しないよう、必ず固定措置を講じてください。

ビンやボトル容器に対しても、容易に転倒しないように底面を粘着テープで固定するなどの対策を施してください。消防署から固定が不十分と判断された場合は、追加の固定措置を命ぜられます。L アングル・アンカーボルト等で、4 点固定等確実な固定をしてください。

（例）L アングルによる固定方法



(4) 本展における裸火(火気)使用時の遵守事項

- ① 同一形式の火気器具は、1 点のみとします。
- ② 気体燃料の消費量は、1 機種につき 58kW(49,000kcal) /h 以下とし、必ずガス漏れ警報器を設置してください。
- ③ 固体燃料の消費量は、1 日につき木炭 15kg、れん炭 10kg、その他 5kg 以下とします。
- ④ 液体燃料（灯油など）の使用は、禁止します。
- ⑤ ローソク、キャンドルランプの使用は、原則禁止します。

5. 危険物品に関する展示規定

- ⑥ 裸火使用箇所は、危険物品・その他易燃性の可燃物および非常口などの避難施設から水平距離で 5m 以上離してください。
- ⑦ フライヤーなど煮沸器具を使用する場合、または来場者に面して熱源がある場合、来場者にやけどなどの危害をおよばないよう保護措置を講じてください。
- ⑧ 試食などのためにフライヤーを使用する場合は、出展者の出展製品(機械)以外は電気式としてください。
- ⑨ 火花が発生する器具の場合は、床に敷物などを使用しないでください。
- ⑩ 使用場所までのガス配管は、金属管とし、継手はネジ、フランジまたは溶接とし、床面に固定してください。
- ⑪ 粉末消火器(能力 2 単位)を必ず備え、かつ表示をしてください(危険物用との兼用可)。
- ⑫ 金属などを加温するためにバーナ、トーチランプを使用する場合は、開場時間外とし、いかなる理由でも開場時間中の使用、展示ホール内への持ち込み・保管は禁止します。
- ⑬ 裸火を使用する機器は、転倒防止のため固定してください。
- ⑭ 火炎の幅と長さがそれぞれ 20cm 以内であれば、可燃物から 60 cm 以上の離幅が必要です。
- ⑮ 火炎の幅あるいは長さが 20cm を超える場合は、その幅ないし長さに応じた離隔距離が必要です。事前に(株)ティ・シー・エスへご相談ください。
- ⑯ 可燃物が転倒または落下するおそれのない場所としてください。
- ⑰ 台上で実演するものは、台についても耐震固定をしてください。
- ⑱ 実演機器の下面は不燃材料にしてください(台上で実演する場合、台上に不燃ボードを敷くか不燃材料で造られた机の上で実演してください)。
- ⑲ 火薬類の使用は禁止します。
- ⑳ ホール内総量規制により、申請される機器の使用が制限されることがあります。

本展における危険物品持ち込み時の遵守事項

- (1) 危険物品は、非常口などの避難施設から水平距離 6m(危険物品の持ち込み量が多いときは 10m) 以上離してください。
- (2) 危険物品は、火気使用場所から水平距離で 5m 以上離してください(特定不燃材料で防火上有効に遮断するなどの安全措置を講じた場合を除く)。
- (3) 危険物品の持ち込みは、実演に必要な最小限の量で、1 日の最大持ち込み量で申請してください。
- (4) 燃料等の補給は、開場時間内には行わないでください。
- (5) 危険物品は、浸潤・揮発などで引火・着火の危険がないよう厳重に保管してください。
- (6) 危険物・指定可燃物の煮沸行為における油量は、機器等のカタログで定めた適量以下とします。

- (7) 展示のみに持ち込む危険物容器は、空き缶とします。
- (8) 展示・陳列用の車両の燃料は、必要最小限にしてください。
- (9) 接触、混合発火する恐れがある危険物は、同一の場所では扱わないでください。
- (10) 空き缶、残油は必ず持ち帰り、出展ブース内には置かないでください。
- (11) 可燃性蒸気の発生が著しい機器を使用する場合は、当該蒸気を屋外の安全な場所に排出する設備を設けてください。
- (12) 危険物品をブース内に持ち込んだ場合には、必ず粉末消火器（能力 2 単位以上）を備えかつ表示してください（裸火用との兼用可）。
- (13) 不燃性ガス（窒素ガス、支燃性・毒性ガス、ヘリウムガス、支燃性ガスなど）を使用するために、高圧ガスボンベを会場内に持ち込む場合は、十分に注意してください。
- (14) 機械本体と別になっている油槽は、法規制の対象となるので、管轄消防署の水張・水圧検査を受けた油槽を使用してください。
- (15) 液体を使用するものは、機器の耐震固定をするとともに漏えい時の処理材等を準備してください。
- (16) 保管は密栓し、他の物品と隔離してください。
- (17) 総量規制により、申請された量について持ち込み量の制限をさせていただくことがあります。
- (18) リチウムイオン電池に関して
 車両用および試作品に使用するリチウムイオン電池は「危険物品の持ち込み許可申請書」が必要になります。
 その他、スタッフが目視できる範囲で使用する場合は申請の必要はありません。
- (19) その他、持ち込む危険物品により (1) ～ (18) 以外の対応が必要になることがあります。

1. 出展者ヘルプデスク

出展準備に際して不明な点は、P.3~4の「2. お問い合わせ先一覧」にある企業に直接お問い合わせください。

準備全般で不明点がある場合、またお問い合わせ先がわからない場合は「出展者ヘルプデスク」にお問い合わせください。

＜お問い合わせ例＞

- ・基礎ブース、装飾規定について
- ・図面データがほしい
- ・各種備品について（入門証、出展者バッジ、車両証など）
- ・提出書類の書き方・期日など
- ・お問い合わせ先がわからないほか

■日本能率協会 出展者ヘルプデスク（株式会社ケイ・スリー・クリエーション）

TEL：03（6809）1635

e-mail：helpdesk@k3c.co.jp

9：30～18：00（土・日・祝日を除く）

※電話の際は、最初に「展示会名」をお伝えください。

※メールの際は、件名に「展示会名」を入力してください。

2. ビッグサイトカード（共通食事券）

(1) ビッグサイトカード（共通食事券）について

① ご利用対象の店舗

ビッグサイト内常設レストラン・売店、ワシントンホテル内レストラン加盟店、有明パークビル内加盟店、TFTビル内加盟店

② ビッグサイトカード（共通食事券）の種類

1,000円券

(2) 購入方法

① 事前振込による購入

下記URL内の申込フォームに必要事項を記入のうえ、7月2日（水）までにお申込みください。カード代金は7月11日（金）までに銀行振込してください（振込手数料申込者負担）。

振込確認後、カードと領収書を用意します。受取は窓口と郵送から選べます（送料着払）。

② 現金による窓口購入

会議棟2F「サービスコーナー」（午前9時～午後6時）にて販売しています。（但し、店舗休業日を除く（休業日は不定期））

(3) ビッグサイトカード（共通食事券）の精算について

ビッグサイトカード（共通食事券）の精算は、未使用カードのみ受付可（使用中のカードは不可）。精算手数料は1枚50円。手数料を差引いて、領収書名義の指定銀行口座にお振込みします。手続きの詳細については、下記URLにてご確認ください。

※ビッグサイトカード（共通食事券）案内ページはこちら →



<https://www.bigsight-services.co.jp/organizer-exhibitor/exhibition/card.html>

3. ブース内清掃



搬入最終日と会期中のブース内清掃をご希望の場合は、出展者マイページの「ブース内清掃申込書」にて7月15日(火)までに**(株)ビッグサイトサービス**にお申込みください。

期間	清掃料金 (税込)
7月22日(火)～7月24日(木) 3日間	2,640円 / 1 ブース

- ・清掃は床面の掃除機がけまたはモップによる水ふきのみです。
- ・施工装飾資材の廃棄物処理は含まれていませんので、必ず自社にてお持ち帰りください。

4. 通訳・受付・アシスタント派遣

会期中の通訳・受付・アシスタントについて、事務局指定会社ではありませんが、P.4の「2. お問い合わせ先一覧」にて関連企業を紹介しておりますので、直接お問合せください。人材手配の関係上、会期1カ月前までを目安に手配してください。

5. 展示期間中の保険の手配

出展者の第三者に対する賠償、展示物、出展者従業員に対する補償について、事務局では責任を負いかねます。各自保険加入の手配をお願いします。事務局では展示会用保険の取扱い会社を紹介しています。詳細はP.4の「2. お問い合わせ先一覧」に記載されている**AIG パートナーズ(株)**に直接お問合せください。

6. 会場内ストックルームの貸出し(有料)



会期中、展示スペースを有効に利用いただくため、会場内に展示物の梱包材、製品パンフレット等を仮置できるストックルーム(有料)を設置します。利用をご希望の場合は、出展者マイページより「会場内ストックルーム(有料)申込書」に記入の上、6月27日(金)までにお申込みください。

■ストックルームの概要

仕様	1ユニットのスペース 2㎡ (間口 990mm × 奥行 1,980mm) システムブース仕様 (ドア・鍵付き)
利用料金 (税込)	55,000円 / 1ユニット
利用期間	7月22日(火) 9:00～25日(金) 17:00
利用規定	・ストックルームは出展者の責任において管理してください。 ・盗難事故について、事務局は一切責任を負いません。 ・休憩所・喫煙所・展示スペース等としての利用はできません。 ・ストックルームの設置場所は事務局が決定します。 ・2ストック以上お申込みの場合もドアは1箇所になります。 ・スチール棚等の備品については、各社負担となります。 ・鍵は7月22日(火) 9:00～事務局にてお渡しします。 ・7月25日(金) 17:00までに事務局へご返却ください。

※出展申込み時にお申込みいただいた出展者は、再度、提出する必要はありません。

7. 搬入・会期中のお弁当サービス(有料)

搬入中・会期中のお弁当サービスを希望される出展者は、提出期限までに「出展者マイページ」からP.4の「2. お問い合わせ先一覧」の「お弁当予約」に掲載されている企業に直接お申込みください。不明点がございましたら、P.4の「2. お問い合わせ先一覧」に記載されている企業に直接お問合せください。

8. 商談専用ラウンジ(会場内) (有料)



貴社専用の「商談用ラウンジ」を貴社のブースに近い位置に設置します。VIPラウンジなどの混雑状況を気にせず利用できます。お客様との商談、自社スタッフのお打合せにも利用できます。利用を希望する場合は「商談専用ラウンジ申込書」に記入の上、6月27日(金)までにお申込みください。

■ストックルームの概要

広さ	幅 2.97m ×奥行 2.97m
備品	商談テーブル&イス、カーペット、スポットライト、観葉植物、ごみ箱
利用期間	7月23日(水)～25日(金) 9:00～17:00
利用料金 (税込)	220,000円/1区画

9. 宅急便・宅配便受付 カウンター

会期最終日、会場内に宅配便（宅急便）受付カウンターを設置します（有料）。（予定）

	ヤマト宅急便	近鉄コスモス (便名：トナミ運輸)
受付カウンター 設置日時	7月25日(金) 15:00～19:00	7月25日(金) 15:00～19:00
受付カウンター 場所	西展示棟に2か所程度設置（予定） 詳細は主催者より配信する（会期前）メール、会場内で配布するデ イリーインフォメーションでご案内します	
取扱①	着払いのみ	元払い(クレジットカード/QR決済) 請求書払い
取扱②	常温のみ	常温のみ
重量/サイズ	≪1梱包≫ 重量:30kg以下でかつ、サイズ: 三辺計200cm以下かつ最長辺 170cm以下のみお預かりします。	重量:～40kg サイズ:三辺300cm以下 ※超過荷物のご相談下さい
宅配便(宅急便) 伝票	主催者事務局で配付	7月25日(金)15:00～ 宅配便受付カウンターで配布
お荷物の発送日	お預かりした荷物は全て7/26 (土)以降の発送手配となります。	お預かりした荷物は全て7/28 (月)以降の発送手配となります。
梱包	お荷物は輸送上問題のないように出展者様において梱包願います。 梱包不備のお荷物は荷受をお断りする場合がございます。破損等が 発生しても責任を負いかねますので、ご承知おきください。(外装異 常のない破損荷物は補償いたしかねますので、厳重な梱包をお願い いたします)。 梱包材料のご用意はありませんので、ご出展者様においてご用意く ださい。	

10. 出展者サービスカウンター

搬入期間中、会場内に「出展者サービスカウンター」を設置します。

サービス内容／協力会社	装飾・レンタル備品／(株)ティ・シー・エス 電気／飯田電機工業(株) 水道・エアー／(株)ヤマザキ工業
場所	西1ホール、西3ホール入口付近(予定)
設置期間	7月21日(月祝)、22日(火) 9:30～17:00
サービス内容／協力会社	来場者データスキャン&資料配布サービス(AiMeet)／(株)テクサー・(株)ギブテック
場所	西1ホール 入口付近(予定)
設置期間	7月22日(火) 10:00～18:00

※会期中に、協力会社に連絡を取りたい場合は協力会社控室までお越しください。

11. 女子更衣室

会期中、女子更衣室を設置します。以下の利用上の諸注意を厳守のうえ、ご利用ください。

利用期間	7月23日(水) 8:00～17:30
	7月24日(木) 8:00～17:30
	7月25日(金) 8:00～18:30

※設置場所は、別途ご案内します。

<利用上の諸注意>

- ① 忘れ物、盗難事故防止のため、個人の所持品を室内に放置しないでください。
- ② 所持品は各ブース内で保管するか、有料ロッカーまたはクロークをご利用ください。
- ③ 盗難事故の責任は事務局では一切負いません。
- ④ ゴミは各自で片付けてください。
- ⑤ 室内は禁煙です。
- ⑥ 上記時間以外は利用できません。

12. 外貨両替

近隣のホテルや銀行をご利用ください。

スケジュール

お問合せ先

施設通設案概要

ス搬ケ入ジ出ユール

ブース装飾工事

設備工事

展示・実演

危険物・火気

各種サービス

集客・広報活動

通輸関手続

1. 案内状の追加申込み



6月上旬に、出展者には1ブースにつき300セットの案内状はがきを無料で配付します。

追加を必要とされる場合は、「出展者マイページ」内請求フォームよりお申込みください（無料）。

なお、数に限りがありますので、在庫がなくなり次第、受付終了とさせていただきます。

2. VIP案内状

出展各社の重要顧客におけるトップ層への展示会来場動員を図る為、事務局ではVIP案内状を配付します。下記にある配付枚数および特典をご参照のうえ、有効に活用ください。なお、追加発行は一切しませんのでご了承ください。

VIP 案内状	
対象者	重要顧客の役員クラスおよびこれに準ずる方 ※自社役員、社員用のご利用はご遠慮ください。
(出展ブース数)	
1~2 ブース	30 枚
3~5 ブース	40 枚
6~10 ブース	50 枚
11 ブース以上	60 枚

VIP 案内状 持参者特典（予定）

- ・「VIP 専用ラウンジ」の利用（フリードリンクサービスの実施）
- ※「VIP 専用ラウンジ」はVIP来場者の同伴者についても利用可能です。

3. 来場者バッジ

出展者の皆様にスムーズな商談を行っていただくため、来場者には職種ごとにナンバリングされた来場者バッジをつけていただきます。出展者説明会の「バッジサンプル」をご覧ください。（「バッジサンプル」は「出展者マイページ」でもご覧いただけます。）

4. 出展者マイページ

会期前から会期終了後を通じて、「見込顧客の情報獲得」「プロモーション強化」「出展準備のサポート」をする目的で、「出展者マイページ」を全出展者にご利用いただきます。出展者には4月下旬以降に、出展申込書の「出展担当者」宛にメールにて個別のID・パスワードをお知らせします。

※ID・パスワードをお忘れの場合は、出展者ヘルプデスク（P.4）までお問合せください。

<出展者マイページで提供するサービス>

- ・各種資料ダウンロード（会場図面、搬入出車両証等）
- ・各種申込（スマート装飾プラン、JITBOXチャーター等）
- ・その他、本展に関する情報の提供
- ・出展企業・製品情報掲載サービス（Webガイド）

5. Webガイド 情報入力



6. 来場者データ スキャン&資料 配布サービス (AiMeet)



Web ガイドとは、どなたでも閲覧ができる一般公開サイトです。
(リアル展の出展企業を紹介するサイトです。)

「出展者マイページ」より情報を必ずご入稿ください。

※全出展者が対象

※入稿には「出展者マイページ」へのログインが必要です。

※ID・パスワードをお忘れの場合は、出展者ヘルプデスク (P.4) までお問合せください。

Web ガイドの情報登録につきましては、出展者マイページの中に掲載しているご利用ガイドをご参照ください。

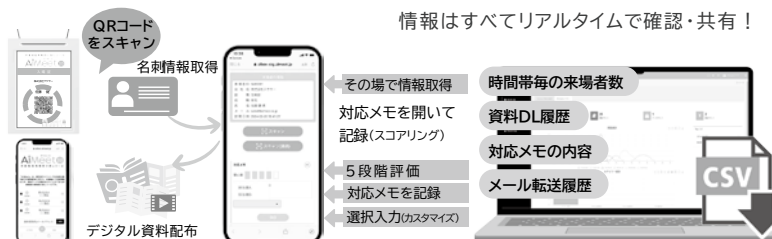
AiMeet はブースに訪問されたお客様の来場者バッジに記載された二次元コードをスキャンするだけで、名刺情報(登録情報)を取得し、製品資料等をデジタルデータで配布できるサービスです。また出展者にて記入した「メモ」、関心度の「5段階評価」や「注釈タグ」などを記録したデータをリアルタイムで入手でき、顧客分析にもご活用いただけます。

ぜひ、この機会に出展効果を高めるツールとして活用ください。

利用を希望する場合は、出展者マイページの「来場者データスキャン & 資料配布サービス申込フォーム」より必要事項をご記入のうえ、申込期限までに AiMeet 事務局へお申込みください。

※本サービスは、事務局委託の協力会社が本展事務局の承諾のもと、各出展者へ提供します。

来場者情報をリアルタイムで取得しながら資料を配布出来ます



来場者向け資料ダウンロードサービス

ペーパーレスの資料配布で、CO₂削減に貢献しつつ、印刷・運搬コスト削減！

来場者は自分の入場バッジをスキャンして来場者 WEB ページにアクセス



(1)サービスの流れ ※本展はすべての方が「完全事前登録制」です。

①来場者バッジ

来場者は二次元コードが印字された来場者バッジを携帯しています。

②来場者二次元コードスキャン

来場者がブースに来訪された際に、出展者はスマートフォン(ViScanner)で来場者バッジに記載された二次元コードを読み取ります。

スケジュール

お問合せ先

交通施設案内

ス搬入出

ブース装飾工事

設備工事

展示・実演

危険物

各種サービス

集客・広報活動

通輸出入

③ メモ・5 段階評価・タグの記録

読み取った二次元コードより、リアルタイムで来場者情報を端末上に表示し、メモや関心度の 5 段階評価、予め設定した選択肢からタグを付加し、記録(保存)することができます。

④ 資料データの配布とトラッキング

来場者情報をリアルタイムで取得すると同時に資料をデジタルデータで配布できます。あらかじめ登録した会社情報や製品資料などを、ペーパーレスで配布することで、CO₂削減に貢献しつつ、印刷・運搬コスト削減にもつながります。来場者の資料閲覧履歴やダウンロード・メール転送履歴のトラッキングも可能です。

⑤ 来場者情報の閲覧・DL

来場者情報はリアルタイムで出展者管理プラットフォーム (AiManager) より閲覧・ダウンロードが可能です。

※個人情報保護の観点から AiMeet プラットフォーム上では来場者の氏名や会社名などの個人情報は表示しておりません。来場者情報をダウンロードのうえ、ご確認ください。

※展示会終了後はスキャン端末へのログインはできなくなりますので未送信データがある場合は速やかに送信してください。

※本サービスは出展者と事務局委託の(株)テクサーとの直接契約・ご請求となります。

※AiMeet の操作方法や詳細については web 説明会を設けますので、参加申込等は出展者マイページをご確認ください。

※お申し込み後に端末操作等のご案内をお送りします。

(2) 納品データの内容について

本サービスでは、以下の表の項目内容にてデータを納品します (データ列、項目名は変動する場合があります)

来場者氏名、会社名、部署名、役職、住所、電話番号、メールアドレス、対応メモ、製品資料のダウンロード日時・回数などが含まれたデータを納品いたします。

列	項目名 (Field Title)	列	項目名 (Field Title)
A	読取日時	O	電話番号
B	来場者ナンバー	P	E-mail
C	会社名・団体名	Q	業種
D	会社名・団体名(ローマ字)	R	職種
E	部署	S	役職クラス
F	役職	T	端末 ID
G	氏名	U	製品
H	氏名 (フリガナ)	V	注釈タグ*
I	氏名 (ローマ字)	W	関心度
J	郵便番号	X	メモ
K	都道府県	Y	規約同意
L	市区郡	Z	ダウンロード日時
M	町村番地	AA	ダウンロード回数
N	ビル・建物名・階数	AB	イベント名

* 注釈タグとは出展者があらかじめ設定した複数の選択肢の中から接客対応時にタッチで選んだ内容を記録する機能です。例えば、「① A 製品に興味」「② B 製品に興味」「③ C 製品に興味」という選択肢があり、①を選択すると、「① A 製品に興味」と表示されます。

【留意点】

- ・同一人物で重複してスキャンされた来場者データについては、名寄せせずに重複した状態で納品されます。
- ・納品データは来場者の登録内容に基づいております。日本語以外で情報が出力される場合があります。
- ・来場者の登録内容に不備、欠損があった場合や無効な二次元コードをスキャンした場合は、納品データ項目が空白で表示されることがあります。
- ・以下の個人情報データは、精査の段階で削除し提供いたしません。
 - 来場者から登録後に個人情報の提供を拒否された方のデータ
 - 上記以外の理由で個人情報保護や運営上削除が必要と判断されたデータ
- ・本サービスはデータの完全性を保証するものではありません。本サービス利用と併せての名刺交換をおすすめします。

(3) データ納品方法

事前に AiMeet 事務局より、申込時に連絡先として登録されたご担当者様宛にアカウント情報を通知します。このアカウントでログインした出展者管理プラットフォーム (AiManager) から出展者のダウンロードをもって納品となります。(AiMeet 事務局よりメール等での CSV ファイルの納品はありません)
なお、ダウンロード可能な期間は、8月25日(月) までとさせていただきます。
※ダウンロード回数やスキャン件数による追加料金は発生いたしません。(ダウンロードデータは CSV 形式となります。データの加工は、出展者でお願いします。)

(4) ご利用料金について

本サービスのご利用料金は以下のとおりです (税込/会期 3 日間)。

品目	単位	利用料金 (税込)
管理プラットフォーム (AiManager) 基本利用料 *	1 アカウント	55,000 円
来場者コード読取スキャナ (ViScanner) 追加ライセンス	1 ライセンス	22,000 円
スキャン用スマートフォン端末レンタル	1 台	11,000 円

* 1 ライセンス含む

※システム基本利用料および追加ライセンスにはスキャン用端末 (スマートフォン) は含まれておりません。自社にてご用意いただくかレンタル端末をお申込みください。二次元コード読取スキャナ 1 ライセンスにつき、スキャン用端末 1 台が必要になります。

[推奨環境] iOS 12以降、safari 最新バージョン | Android 9以上、Google Chrome 最新バージョン

(5) レンタル端末等の受け渡しについて

- ① 貸出: 7 月 22 日 (火) 12:00 ~ 17:00
返却: 7 月 25 日 (金) ~ 17:30 まで
- ② 場所: 調整中

詳細の場所が決定しましたら出展者マイページ内にて告知いたします。

- ・端末とモバイルバッテリー他付属品をお渡しします。
- ・会期中は AiMeet 事務局が常駐してサポートいたします。

【注意】

- ・本サービスは展示会会期中のキャンセルはできません。
- ・レンタルスマホ端末については、セットでモバイルバッテリー（5000 m Ah）1台を貸し出します。会期中は出展者にて端末の管理・充電等を行ってください。
- ・会期中の（利用または追加）お申し込みは可能ですが、レンタル端末（iPhone または arrows）の数には限りがありますので、申込締切期日までのお申込みをお勧めいたします。
※ご希望の台数をご用意できない場合がございます。
- ・レンタル端末の紛失、破損については、代替品の新規購入代金相当額を請求する場合があります。
- ・レンタル端末には、SIM が装着されています。SIM には通信容量制限は 3GB となります。本サービス以外のご使用はお控えください。通信容量に達した場合には通信不能となります。（目的外の使用で通信不能となった場合は、責任を負いかねます）
- ・端末の返却は、会期最終日 17:30 までをお願いいたします。（専用端末には、充電ケーブル、モバイルバッテリー、ストラップなどの付属品がついております。貸出した状態で返却をお願いします）

(6)個人情報の取扱いに関するお願い

本サービスは、各ブースで登録した来場者の名刺情報（個人情報）を出展者に提供します。
この個人データの提供は、データ提供同意書による同意を得た上で、セキュリティを意識した方法で実施されます。出展者は、提供された個人情報を個人情報保護法その他関連法令に則り、責任を持って管理をお願いいたします。

(7)お問合せ・申込み

本サービスの利用をご希望の出展者は、6 月 26 日（木）までに、出展者マイページ内「来場者データスキャン&資料配布サービス申込フォーム」より AiMeet 事務局へお申込みください。
ご利用の出展者には、事前にご利用マニュアルをご提供いたします。
※AiMeet の操作方法や詳細については web での説明会を設けます。（複数回を予定。初めてご利用の方はご参加いただきますようお願いいたします。）

問合せ先	
AiMeet事務局	携帯電話 :080 (3516) 7715 (喜屋武) e-mail : tg_aimeet@aimeet.jp

※お問合せの際は、「展示会名」をお伝えください。

(8)お支払いについて

ご利用料金は請求書に記載のある支払期限までに指定口座へお振込みください。
振込手数料は出展者のご負担になります。
PDF 送付の指定がある場合や口座開設などの手続きが必要な場合は AiMeet 事務局まで事前にご連絡ください。
お支払いは 8月29日(金) までをお願いします。

7. 出展者プレスリリース配布

事務局では、報道関係者の取材を促すためにプレスルームを設置し、出展者からのプレスリリースを閲覧できるコーナーを設けます。会期中、プレスルーム内にプレスリリースの設置を希望される出展者は、下記の要領で納品ください。

お問合せの際は、事務局へご連絡ください。

設置期間	7月23日(水)～25日(金) 10:00～17:00(最終日は17:30まで)
場所	西1 商談室 (2) プレスルーム

(1) 利用方法

- ① 搬入最終日の7月22日(火) 13:00～17:00の間にプレスルームへ直接納品してください。
- ② 会期終了後、プレスリリースは事務局にて処分します。引き取りを希望される場合は納品時にお申しいただき、7月25日(金)17:30までにプレスルームへお越しください。

(2) プレスリリース体裁

- ① A4サイズ・肩とじ(3ページ程度)を基本様式とします。
 - ② プレスリリースは1社につき1種類とします。ラックへの設置は1フェイスです。
 - ③ 部数は30部をご用意ください。
 - ④ 出展製品に関するものに限り、記載内容や掲載する写真・仕様図についての規定はありません。
 - ⑤ 作成されるリリースには、出展者連絡先を必ず明記してください。
- ※不明な点は出展者ヘルプデスク(P.4)にお問合せください。

スタ
スキ
ュー
ム

お
問
合
せ
先

交
施
通
設
案
概
内
要

ス
搬
ケ
入
出
ユ
ー
ル

ブ
ー
ス
装
飾
工
事

設
備
工
事

展
示
・
実
演

裸
火
・
火
気
・
危
険
物
品

各
種
サ
ー
ビ
ス

集
客
・
広
報
活
動

通
輸
関
手
続
き

本展示会場は、保税展示場としての申請を行いません。

輸出入・通関手続きは出展者の責任において行ってください。

事務局では輸送手続きや貨物追跡等の代行は行っておりません。

不明な点は、P.3の「2. お問合せ先一覧」の「輸出入・通関手続き」の2社宛にお問合せください。

1. 日本国内で消費する輸入物品

海外からの輸入物品を会場内に持ち込む場合は、所定の輸入・通関手続きを行ってください。一時輸入物品以外のすべての物品（展示会場での配布、試飲・試食に使用する食品や飲料、使用後に廃棄する消耗品、展示会終了後に譲渡、売却、廃棄する物品および文房具など）は通常の輸入通関手続きを行わなければ出展することができません。

2. 展示のための一時輸入物品

ATA カルネによる一時輸入

(1) ATA カルネとは ATA 条約に基づいて発給される通関手帳です。ATA 条約とは報道・放送用機材や見本市・博覧会への出品物、商品見本などを定められた期間内の再輸出を条件に、一時的に免税扱いで輸入できる通関手続きの簡素化をめざした条約です。

(2) 展示のみのために外国貨物を一時的に持ち込む場合は、それぞれの国の ATA カルネを使用して持ち込み、展示会終了後には必ず自国に持ち帰ってください。

(3) ATA カルネにより展示装飾物等の外国貨物を日本国内に持ち込む出展者は、P.3の「2. お問合せ先一覧」の「輸出入・通関手続き」の2社宛まで直接お問合せください。

3. 輸入貨物に関する諸注意

- ・海外からの出展物および展示装飾物、必要備品の日本への発送、通関、保管、会場での受取りまでに発生する費用ならびに発送物に対する保険料はすべて出展者の負担となります。
- ・通関、輸送のトラブルに対処するために、日本到着後に貨物を取扱う通関業者および輸送会社、代理店等の連絡先を把握しておいてください。
- ・会場内で自社担当者が受取可能な時間帯に配達が完了するように手配をしてください。
- ・各展事務局宛（現場事務局含む）に貨物をお送りいただいてもお受取りはできません。

--	--

スケジュール

お問い合わせ先

施設通
案内要

搬入出
スケジュール

ブース
装飾工事

設備
工事

展示・実演

裸火（火気）
危険物品

各種
サービス

集客・広報活動

輸出入・
通関手続き

